

下郷町 町勢要覧

SHIMOGO TOWN GUIDE 2026



目次 CONTENTS

70年の軌跡

昭和	3
平成	5
令和	8

第7次下郷町総合計画

下郷のまちづくり	9
豊かな心を育む文化のまち	11
活力あるまち	13
健やかに暮らせるまち	15
住み続けたいまち	17
みんなでつくるまち	19

まちの魅力ガイド

自然×歴史×観光	21
下郷の特産品	23
下郷の四季	25
下郷マップ	27

資料編	29
-----	----

ごあいさつ



下郷町長 星 學

下郷町は豊かな自然と誇り高い歴史、文化に育まれた町です。昭和30年に榑原町、旭田村、江川村が合併して下郷町が誕生し、令和7年に町制施行70周年を迎えました。

現在、少子高齢化や人口減少という課題に直面しておりますが、これを乗り越える鍵となるのは、町民と行政が強く連携する「協働」の力です。令和7年に策定した第7次町総合計画では、「魅力あふれる未来へつなぐまち下郷」を将来像に掲げました。本町の多彩な地域資源を生かし、誰もが住み続けたいと思える町の実現に向け、皆さまの一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本要覧は、これからの町づくりの姿勢と、町の現状を伝えるものであります。御高覧を賜り、この下郷町を御理解いただく一助となれば幸いです。



下郷町が歩んだ 70年の軌跡

合併から70年。
まちが歩んだ歴史を振り返る

昭和

昭和30年 1955
4月 橋坂地内に町営住宅建設
1町2村合併により下郷町誕生
第1回下郷町議会が開会
櫻木太一郎氏が合併後初の町長に当選
9月 下郷町農業共済組合設立

昭和31年 1956
3月 下郷町議会議員選挙(第1回、定数26人)
5月 橋原簡易水道完成
5月 役場庁舎完成

昭和32年 1957
11月 枝松簡易水道完成
12月 青年研修所設置

昭和33年 1958
9月 台風21号・22号により土木施設、農林施設に被害甚大

昭和34年 1959
3月 母子健康センター設置
4月 佐藤正人氏が町長に初当選
6月 十文字専用水道完成
11月 下郷町商工会設立

昭和35年 1960
3月 下郷町議会議員選挙(第2回)
6月 観音堂(中ノ沢)が国重要文化財に指定される

10月 法務大臣より戸籍住民登録事務優良町村表彰

昭和36年 1961
1月 橋坂地内に町営住宅建設
3月 音金簡易水道完成
7月 下郷町森林組合設立
12月 刈合地内に町営住宅建設
橋原小学校宮山分校廃校

昭和37年 1962
4月 旭田小学校音金分校が南小学校となる
5月 広報しもごう第1号発行
9月 農業構造改善事業実施町村に指定される
10月 田島高校定時制橋原分校独立校舎建設、翌年「下郷分校」となる
10月 甲子林道開設
湯野上、落合地内に町営住宅建設

昭和38年 1963
4月 佐藤正人氏が町長に再選
橋原簡易水道を町営に移管
9月 農業構造改善事業の実施
10月 江川小・江川中学校屋体建設
12月 野際集落に電気供給施設・電話施設完成

昭和39年 1964
1月 国重要文化財「観音堂」修復事業完成
2月 下郷町農業協同組合設立
3月 下郷町議会議員選挙(第3回)
5月 福島県町村会より優良町村として表彰される
6月 中山風穴地特殊植物群落が国

の天然記念物に指定される
林業構造改善事業着工
8月 福島テレビ中継放送局開局
9月 江川小学校白岩分校廃校
11月 下郷町立幼稚園の建設
厚生大臣より優良町村として表彰される

昭和40年 1965
1月 全国町村会より優良町村として表彰される
3月 湯野上簡易水道完成
8月 中山・大内簡易水道完成

昭和41年 1966
3月 橋原小学校栄富分校廃校
4月 合併10周年祝賀式・下郷町公民館竣工式
10月 左走に養鱒センター完成
11月 櫻木太一郎氏が町長に当選
12月 水門簡易水道完成

昭和42年 1967
4月 会津地方電子計算機管理運営協議会に加入
10月 下郷町交通安全対策協議会設立
11月 刈合地内に町営住宅増設

昭和43年 1968
3月 下郷町議会議員選挙(第4回)
4月 結核予防で全国表彰
10月 国民健康保険事業に厚生大臣表彰

昭和44年 1969
3月 落合簡易水道完成

昭和45年 1970
4月 湯野上保育所開設
8月 田島下郷町衛生センター落成
戦没者慰霊塔が完成

昭和46年 1971
3月 江川小学校小沼崎分校廃校
3月 旭田小学校南倉沢分校廃校
4月 大川ダム建設実施計画調査開始
11月 金文橋(音金)完成

昭和47年 1972
3月 下郷町議会議員選挙(第5回)
南小学校十文字分校廃校
4月 旭田中学校、江川中学校、橋原中学校が統合により下郷町立下郷中学校となる
5月 下郷町消防団が日本消防協会長表彰受賞
6月 南小学校愛鳥活動全国表彰
6月 統合中学校校舎建設工事着工
11月 江川小学校で完全給食実施
江川小学校と弥五島分校が創立100周年
倉村簡易水道完成

昭和48年 1973
3月 旭田簡易水道完成
3月 山菜加工センター営業廃止

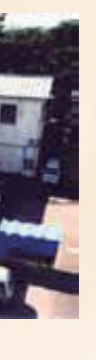
1月 下郷中学校が全国少年書道展で学校賞を受賞
3月 下郷教育百年史刊行
4月 町営山菜加工センター営業開始
7月 大内分校創立100周年
11月 橋原小学校創立100周年

昭和49年 1974
3月 湯野上簡易水道増設(白岩・田代)
栄富簡易水道完成
下郷中学校新校舎・体育館・寄宿舎が完成、竣工式開催
5月 下郷中学校で完全給食開始
7月 ゴミ処理センター完成
8月 旭田小学校創立100周年
大川ダム建設に伴う損失補償基準調印
10月 旭田小学校完全給食実施
11月 町民体育館完成
12月 星信平氏が町長に再選
高階分校創立100周年

昭和50年 1975
10月 音金橋完成
11月 老人福祉センター完成

昭和51年 1976
3月 下郷発電所建設に伴う大内ダム建設用地補償交渉妥結調印
10月 下郷町議会議員選挙(第6回)
11月 十文字簡易水道完成
12月 新姫川橋完成
塩生に防雪ステーション完成

昭和52年 1977
3月 旭田簡易水道完成
山菜加工センター営業廃止



昭和31年：旧役場庁舎完成



昭和41年：葉たばこの栽培が盛んに



昭和46年：金文橋(音金)完成



昭和50年：大川ダム建設により沼尾区全戸移転



昭和56年：大内宿が重要伝統的建造物群保存地区に選定



平成9年：役場新庁舎完成



平成7年：第50回ふくしま国体空手道競技開催



昭和59年：町農業協同組合合併20周年記念大会



昭和58年：蟬トンネル起工祝賀式

- 8月 場に内定
- 8月 下郷中学校大規模改造工事に着手
- 9月 下郷町社会福祉協議会10周年を記念し社会福祉大会開催
- 9月 塩沢地区農免農道開通
- 10月 林道当勢和貢線開通
- 10月 下郷町商工会30周年記念式典
- 10月 林道市野大内線開通
- 11月 櫻木左久雄氏町長に3選
- 11月 栄橋開通（県道下郷本郷線）
- 平成3年 — 1991
- 3月 町営住宅（下中平）7戸完成
- 4月 下郷町観光公社設立
- 10月 下郷町観光公社竣工
- 11月 戸赤分校校舎改築工事起工式
- 11月 町並み展示館入館者20万人を達成
- 11月 在京下郷会発足
- 平成4年 — 1992
- 3月 下郷町議会議員選挙（第10回・定数18人）
- 3月 県道須賀川田島線が国道118号に昇格
- 4月 東部クリーンセンター稼働
- 7月 ふくしま国体空手道競技会場地として正式決定
- 10月 国道400号舟鼻トンネル開通
- 11月 田沼文蔵氏が名誉町民となる
- 平成5年 — 1993
- 3月 大内宿が第1回「美しい日本のむら景観コンテスト」で農林水産大臣賞受賞
- 4月 新湯野上保育所完成
- 5月 町消防団が「金ばれん」受賞
- 12月 下郷幼稚園創立30周年記念式典

- 11月 町民運動会が第20回を迎える
- 11月 町文化祭が第20回を迎える
- 11月 町道蟬トンネル（枝松地内）着工
- 昭和59年 — 1984
- 1月 第1回町新春年始会開催
- 2月 下郷幼稚園創立20周年記念式典
- 3月 田島下郷町衛生組合し尿処理施設改築完成
- 3月 下郷町議会議員選挙（第8回・定数20人）
- 3月 下郷・田島間市内通話開通
- 6月 第2次下郷町振興計画策定
- 6月 大内宿町並み展示館完成
- 6月 国鉄「会津線」第2次廃止対象路線に承諾
- 10月 夜間照明施設及び下郷中グラウンド整備完成
- 11月 町青少年育成町民会議議決
- 12月 湯野上橋竣工
- 12月 観音沼生活環境保全林整備事業完成
- 12月 過疎地域振興計画（後期）策定
- 昭和60年 — 1985
- 1月 旭田小学校校舎改築完成
- 4月 下郷勤労者野外活動施設（養鱒センター）事業着工
- 6月 観音沼森林公園が県の「緑の百景」に選定される
- 9月 第1回会津線特定地方交通線対策協議会開催
- 10月 町営住宅落合団地改築着工
- 10月 合併30周年記念式典
- 12月 養鱒公園いこいの広場、観音沼生活環境保全林、湯野上橋、旭田小学校校舎および屋内体育館の完成を祝い、公共事業総合落成式開催
- 平成6年 — 1994
- 4月 町物産館オープン
- 5月 大川ふるさと公園コミュニティセンターオープン
- 5月 ふくしま国体リハビリ大会（東日本大学空手道選手権大会）をコミュニティセンターで開催
- 9月 室井光広氏の芥川賞受賞記念講演会・祝賀会を開催
- 10月 町公共事業総合落成式
- 11月 櫻木左久雄氏町長に4選
- 平成7年 — 1995
- 2月 新農業委員16人決定
- 10月 第50回ふくしま国体開幕、空手道競技に熱戦
- 11月 甲子道路国直轄事業祝う「R289の集い」開催
- 平成8年 — 1996
- 3月 下郷町議会議員選挙（第11回・定数18人）
- 5月 デイサービスセンター開所
- 7月 環境庁「残したい日本の音風景」百選に大内宿の自然用水が選ばれる
- 8月 養鱒公園で砂防法100周年記念イベント開催
- 平成9年 — 1997
- 4月 下郷ふれあいセンター完成
- 7月 会津鉄道開業10周年記念イベント
- 9月 新役場庁舎完成
- 9月 南会津地方防災訓練・町総合防災訓練実施

- 水玉トンネル（県道下郷・本郷線）起工
- 県道蟬トンネル貫通
- 昭和61年 — 1986
- 1月 町行政改革大綱策定
- 3月 第1回町スポーツ優秀選手表彰
- 4月 国土利用計画下郷町計画策定
- 4月 町役場庁舎建設審議会条例制定
- 8月 田島下郷町衛生組合火葬場着工
- 11月 会津鉄道（株）発足
- 12月 櫻木左久雄氏が町長に再選
- 12月 上見沢橋完成（町道雑根線）
- 昭和62年 — 1987
- 1月 湯野上温泉施設引き渡し調印式
- 2月 第1回大内宿雪まつり開催
- 2月 町営住宅落合団地10戸完成
- 3月 下郷町史第2巻近代資料編発刊
- 4月 ごみ収集業務を民間委託
- 5月 会津鉄道（株）鉄道事業免許交付
- 5月 新生「会津線」駅名決定
- 6月 大内ダム試験湛水開始
- 7月 厚生労働省よりヘルスパイオニアタウンに指定
- 7月 「会津線」開業
- 10月 蟬トンネル開通（県道須賀川田島線、枝松地区、延長800m）
- 10月 大川ダム竣工式（総貯水容量5750m³）
- 12月 全国初の茅葺き屋根駅舎落成（湯野上温泉駅）
- 平成10年 — 1998
- 10月 南会津グリーンツーリズム国際大会が下郷ふれあいセンターで開催
- 11月 町公共事業総合落成式
- 平成11年 — 1999
- 10月 下郷幼稚園閉舎
- 3月 町公民館に結婚相談員配置
- 4月 しもごう保育所・地域子育て支援センターオープン
- 5月 下郷ふれあいセンターで全国伝統的建造物群保存地区協議会を開催
- 10月 国道289号甲子工区着工
- 11月 櫻木左久雄氏が町長に5選
- 平成12年 — 2000
- 3月 下郷町議会議員選挙（第12回・定数16人）
- 4月 名誉町民田沼文蔵氏が死去
- 5月 小椋家住宅母屋・土蔵が国登録の文化財に
- 9月 橋原・旭田地区で降ひょう被害
- 11月 林道米沢・下郷線下郷（I）区間起工式
- 11月 下郷町商工会創立40周年記念式典
- 平成13年 — 2001
- 3月 新農業委員16人決まる

- 昭和63年 — 1988
- 1月 国道289号大松川・張平地区法線発表
- 3月 特定地区公園整備事業（大川ふるさと公園）認定
- 3月 下郷町議会議員選挙（第9回・定数20人）
- 4月 町営住宅下中平団地6戸完成
- 4月 電源開発（株）下郷発電所運転開始
- 5月 会津線「塔のへつり駅」開業
- 5月 大松川・中妻・落合分校で完全給食実施
- 7月 下郷町農業協同組合本所事務所落成
- 7月 会津フレッシュリゾート構想承認（仮称・大内中山高原リゾート開発構想）
- 8月 町道中妻・小松川線連絡道開通
- 11月 大川ふるさと公園敷地造成着工
- 平成14年 — 2002
- 4月 姫川橋竣工
- 8月 櫻木左久雄氏が町長辞任
- 9月 湯田雄二氏が町長に初当選
- 10月 西東京市と姉妹都市盟約調印
- 11月 下郷町統合30周年記念式典
- 11月 国道289号大松川バイパス開通
- 平成15年 — 2003
- 4月 県道下郷会津本郷線水玉バイパス全線開通
- 4月 元気な町づくり支援交付金事業の第1号小野地区竣工式典開催
- 5月 やごしま団地分譲開始
- 7月 国道289号甲子トンネル掘削工事起工式
- 平成16年 — 2004
- 3月 下郷町議会議員選挙（第13回・定数16人）
- 3月 行政組織機構改革により、町部局を7課から3課へ
- 4月 グリーンプラザ田沼文蔵記念館オープン
- 5月 第1回時空の路ヒルクライムin会津開催
- 平成17年 — 2005
- 2月 第1回なかやま雪月火開催
- 3月 町内小学校・分校統廃合（南小学校・閉校）
- 3月 旭田小学校・落合分校・大松川分校・中妻分校閉校

- 昭和62年 — 1987
- 1月 湯野上温泉施設引き渡し調印式
- 2月 第1回大内宿雪まつり開催
- 2月 町営住宅落合団地10戸完成
- 3月 下郷町史第2巻近代資料編発刊
- 4月 ごみ収集業務を民間委託
- 5月 会津鉄道（株）鉄道事業免許交付
- 5月 新生「会津線」駅名決定
- 6月 大内ダム試験湛水開始
- 7月 厚生労働省よりヘルスパイオニアタウンに指定
- 7月 「会津線」開業
- 10月 蟬トンネル開通（県道須賀川田島線、枝松地区、延長800m）
- 10月 大川ダム竣工式（総貯水容量5750m³）
- 12月 全国初の茅葺き屋根駅舎落成（湯野上温泉駅）
- 昭和63年 — 1988
- 1月 国道289号大松川・張平地区法線発表
- 3月 特定地区公園整備事業（大川ふるさと公園）認定
- 3月 下郷町議会議員選挙（第9回・定数20人）
- 4月 町営住宅下中平団地6戸完成
- 4月 電源開発（株）下郷発電所運転開始
- 5月 会津線「塔のへつり駅」開業
- 5月 大松川・中妻・落合分校で完全給食実施
- 7月 下郷町農業協同組合本所事務所落成
- 7月 会津フレッシュリゾート構想承認（仮称・大内中山高原リゾート開発構想）
- 8月 町道中妻・小松川線連絡道開通
- 11月 大川ふるさと公園敷地造成着工
- 平成14年 — 2002
- 4月 姫川橋竣工
- 8月 櫻木左久雄氏が町長辞任
- 9月 湯田雄二氏が町長に初当選
- 10月 西東京市と姉妹都市盟約調印
- 11月 下郷町統合30周年記念式典
- 11月 国道289号大松川バイパス開通
- 平成15年 — 2003
- 4月 県道下郷会津本郷線水玉バイパス全線開通
- 4月 元気な町づくり支援交付金事業の第1号小野地区竣工式典開催
- 5月 やごしま団地分譲開始
- 7月 国道289号甲子トンネル掘削工事起工式
- 平成16年 — 2004
- 3月 下郷町議会議員選挙（第13回・定数16人）
- 3月 行政組織機構改革により、町部局を7課から3課へ
- 4月 グリーンプラザ田沼文蔵記念館オープン
- 5月 第1回時空の路ヒルクライムin会津開催
- 平成17年 — 2005
- 2月 第1回なかやま雪月火開催
- 3月 町内小学校・分校統廃合（南小学校・閉校）
- 3月 旭田小学校・落合分校・大松川分校・中妻分校閉校

- 昭和61年 — 1986
- 1月 町行政改革大綱策定
- 3月 第1回町スポーツ優秀選手表彰
- 4月 国土利用計画下郷町計画策定
- 4月 町役場庁舎建設審議会条例制定
- 8月 田島下郷町衛生組合火葬場着工
- 11月 会津鉄道（株）発足
- 12月 櫻木左久雄氏が町長に再選
- 12月 上見沢橋完成（町道雑根線）
- 昭和62年 — 1987
- 1月 湯野上温泉施設引き渡し調印式
- 2月 第1回大内宿雪まつり開催
- 2月 町営住宅落合団地10戸完成
- 3月 下郷町史第2巻近代資料編発刊
- 4月 ごみ収集業務を民間委託
- 5月 会津鉄道（株）鉄道事業免許交付
- 5月 新生「会津線」駅名決定
- 6月 大内ダム試験湛水開始
- 7月 厚生労働省よりヘルスパイオニアタウンに指定
- 7月 「会津線」開業
- 10月 蟬トンネル開通（県道須賀川田島線、枝松地区、延長800m）
- 10月 大川ダム竣工式（総貯水容量5750m³）
- 12月 全国初の茅葺き屋根駅舎落成（湯野上温泉駅）
- 平成10年 — 1998
- 10月 南会津グリーンツーリズム国際大会が下郷ふれあいセンターで開催
- 11月 町公共事業総合落成式
- 平成11年 — 1999
- 10月 下郷幼稚園閉舎
- 3月 町公民館に結婚相談員配置
- 4月 しもごう保育所・地域子育て支援センターオープン
- 5月 下郷ふれあいセンターで全国伝統的建造物群保存地区協議会を開催
- 10月 国道289号甲子工区着工
- 11月 櫻木左久雄氏が町長に5選
- 平成12年 — 2000
- 3月 下郷町議会議員選挙（第12回・定数16人）
- 4月 名誉町民田沼文蔵氏が死去
- 5月 小椋家住宅母屋・土蔵が国登録の文化財に
- 9月 橋原・旭田地区で降ひょう被害
- 11月 林道米沢・下郷線下郷（I）区間起工式
- 11月 下郷町商工会創立40周年記念式典
- 平成13年 — 2001
- 3月 新農業委員16人決まる

- 昭和63年 — 1988
- 1月 国道289号大松川・張平地区法線発表
- 3月 特定地区公園整備事業（大川ふるさと公園）認定
- 3月 下郷町議会議員選挙（第9回・定数20人）
- 4月 町営住宅下中平団地6戸完成
- 4月 電源開発（株）下郷発電所運転開始
- 5月 会津線「塔のへつり駅」開業
- 5月 大松川・中妻・落合分校で完全給食実施
- 7月 下郷町農業協同組合本所事務所落成
- 7月 会津フレッシュリゾート構想承認（仮称・大内中山高原リゾート開発構想）
- 8月 町道中妻・小松川線連絡道開通
- 11月 大川ふるさと公園敷地造成着工
- 平成14年 — 2002
- 4月 姫川橋竣工
- 8月 櫻木左久雄氏が町長辞任
- 9月 湯田雄二氏が町長に初当選
- 10月 西東京市と姉妹都市盟約調印
- 11月 下郷町統合30周年記念式典
- 11月 国道289号大松川バイパス開通
- 平成15年 — 2003
- 4月 県道下郷会津本郷線水玉バイパス全線開通
- 4月 元気な町づくり支援交付金事業の第1号小野地区竣工式典開催
- 5月 やごしま団地分譲開始
- 7月 国道289号甲子トンネル掘削工事起工式
- 平成16年 — 2004
- 3月 下郷町議会議員選挙（第13回・定数16人）
- 3月 行政組織機構改革により、町部局を7課から3課へ
- 4月 グリーンプラザ田沼文蔵記念館オープン
- 5月 第1回時空の路ヒルクライムin会津開催
- 平成17年 — 2005
- 2月 第1回なかやま雪月火開催
- 3月 町内小学校・分校統廃合（南小学校・閉校）
- 3月 旭田小学校・落合分校・大松川分校・中妻分校閉校



昭和63年：塔のへつり駅開業



昭和62年：湯野上温泉駅完成

4月 榎原小学校・中山分校・戸赤分校閉校
江川小学校・高崎分校・枝松分校・大内分校閉校
4月 第4次下郷町振興計画策定
5月 合併50周年記念式典・公共事業合同落成式
7月 グリーンプラザ沼文蔵記念館入館者一万人達成
9月 湯田雄二氏が町長に再選
11月 緑資源幹線林道米沢下郷線下郷(一)区間開通(延長4.6km)手づくり郷土大賞受賞

平成18年 — 2006
4月 指定管理者制度導入
8月 甲子トンネル貫通式
9月 第1回下郷ふるさとまつり開催

平成19年 — 2007
2月 新農業委員16人決まる
4月 助役を副町長職に変更、収入役は廃止
5月 湯田雄二町長が福島県町村会長に就任

平成20年 — 2008
2月 下郷ふるさと大使創設、5名に委嘱状交付
3月 下郷町議会議員選挙(第13回、定数12人)
7月 ふるさと応援寄附金制度創設
9月 甲子道路開通、開通式・祝賀会開催
12月 湯野上局プロードバンド開通

平成21年 — 2009
4月 道の駅しもごうオープン

8月 湯田雄二氏が町長に再選
平成22年 — 2010
2月 新農業委員16人決まる
4月 滞在型市民農園クラインガルテン下郷開所
5月 県町村会より優良町村として表彰される
7月 志源行地区土地改良事業竣工祝賀会
12月 下郷町商工会50周年記念式典

平成23年 — 2011
3月 東日本大震災発生、震度5弱を観測(建物の一部損壊16件、道路通行止め2カ所)
避難者支援対策本部を設置
4月 クラインガルテン下郷に新規10区画開所

平成24年 — 2012
3月 下郷町議会議員選挙(第14回、定数12人)
4月 クラインガルテン下郷完成記念式典
10月 湯野上温泉駅足湯オープン

平成25年 — 2013
7月 なかやま雪月火が日本夜景遺産に認定される
9月 星學氏が町長に初当選
10月 国道121号湯野上バイパス用地幅杭設置式

平成26年 — 2014

業完成式

平成30年 — 2018
4月 学校給食費の全額補助開始
6月 栗林遺跡発掘調査
7月 福島県消防操法南会津地方大会において大内班優勝、塩生班準優勝
10月 下郷町、下郷町商工会、東邦銀行との包括連携協定を締結
町ホームページをリニューアル
12月 国道289号南倉沢バイパス交通切り替え

平成31年 — 2019
2月 町地域おこし協力隊として1名に委嘱状交付
南会津郡4町村と福島県が教育旅行に関する協定締結
3月 国道289号南倉沢バイパス完成
4月 会津縦貫南道路(仮称)下郷大橋着工
町部局を6課15係から7課17係へ

令和元年 — 2019
5月 第69回南会津郡中体連陸上競技大会において下郷中学校が17年ぶりの総合優勝を果たす
下郷町と町内郵便局および田島郵便局が包括連携協定を締

令和

令和3年 — 2021
3月 東京2020オリンピック聖火リレー下郷町区間開催
4月 姫川団地完成
8月 下郷中学校統合50周年
8月 東京2020オリンピック聖火フェスティバル下郷町採火セレモニー
9月 戸石川のやまざくら橋完成
10月 星學氏が町長に再選(3期目)
国道121号湯野上3号トンネル貫通
沼尾区が令和3年度介護予防

1月 南会津郡と西白河郡が災害協定締結
3月 塩生に防雪ステーション完成
大松川区が「豊かなむらづくり顕彰」受賞
4月 行政組織機構改革により、町部局を3課から6課へ
5月 小学生へ入学祝金の支給開始
高齡者タクシー助成事業の協定締結
6月 国道118号小沼崎バイパス起工式
8月 本町降ひょう被害
9月 ライブカメラ設置
12月 国道289号南倉沢トンネル工事安全祈願祭

平成27年 — 2015
3月 町文化財に指定(松川通り杉ノ沢一里塚外1点)
芦ノ原地域おこし推進協議会が「豊かなむらづくり顕彰県知事賞」受賞
4月 第5次下郷町振興計画策定
電気自動車急速充電器設置(道の駅、大内宿)
6月 大川ふるさと公園パークゴルフ場オープン
9月 花の郷発電所竣工式
10月 大内宿で「花嫁行列」開催
町制60周年記念式典、観光PRキャラクター「しもごろう」が町公認となる
下郷町プロモーションビデオ完成
国道289号南倉沢トンネル貫通式

11月 推進活動知事賞を受賞
戸石川河川改修工事完了
「第20回ふくしまふるさとCM大賞」において下郷町の作品(江川小学校制作)が大賞と視聴者賞を受賞
11月 下郷町プロモーションビデオ完成
国道289号南倉沢トンネル貫通式
第2回市町村対抗ソフトボール大会第3位入賞
芦ノ原地域おこし推進協議会が「豊かなむらづくり全国表彰で東北農政局長賞」受賞

令和4年 — 2022
2月 江川小学校児童が福島県代表として東北ふるさとCMフェスティバル2022に出演
4月 農業委員11名・農地利用最適化推進委員16名に委嘱状交付
町の新PR動画(秋冬編)が完成
町内小中学校に学校運営協議会(コミュニティスクール)を設置
5月 「広報しもごう」発行60周年
10月 会津縦貫南道路湯野上バイパス湯野上2号トンネル工事の安全祈願祭

令和5年 — 2023
1月 倉区が令和4年度豊かなむらづくり顕彰を受賞
3月 町観光PR動画(春夏編)完成
4月 町議会が通常の会期制に変更
町体育協会が町スポーツ協会に名称変更
5月 新嘗祭献穀田御田植式が執り行われる(戸赤)
町公式ラインアカウンタ開設
塔のへつりが国天然記念物指定80周年を迎える
8月 新嘗祭献穀田拔穂祭が執り行われる(戸赤)
9月 新嘗祭献穀田拔穂祭が執り行われる(戸赤)
10月 第62回全国学校歯科研究大会にて江川小学校が文部科学大臣賞を受賞
11月 令和5年度豊かなむらづくり

平成28年 — 2016
3月 下郷町議会議員選挙(第15回、定数12人)
4月 町役場組織改編により、町部局を6課14係から6課15係へ
農業委員改選
6月 農地利用最適化推進委員設置
沼尾シエッド直轄修繕代行事業引継ぎ式
7月 福島県消防操法南会津大会で班第2・3ツ井班優勝、湯野上町制60周年記念式典
10月 町観光循環バス始動
町観光PR動画「しもごろう」が誕生

平成29年 — 2017
2月 戸赤地区に移動通信用鉄塔施設完成
4月 下郷町鳥獣被害対策実施施設設置
5月 東武鉄道特急リバイ会津が運行開始、会津田島駅まで乗り入れ
会津下郷駅喫茶室を「駅カフェしもごう」に命名
町観光循環バス運行開始
町健康ポイント事業契約調印式
7月 会津鉄道開業30周年記念式典
大川ふるさと公園パークゴルフ場に新たに9ホール完成
9月 星學氏が町長に再選(2期目)
10月 町パークゴルフ協会設立
11月 大川溪流太鼓保存会30周年記念公演
12月 沼尾シエッド直轄修繕代行事業

令和6年 — 2024
3月 小沼崎バイパス開通式会津縦貫南道路の中で初の供用開始
4月 町議会議員が新体制
記録的大雨により土砂崩れや岩盤崩落が発生
8月 福島県消防操法大会小型ポンプ操法の部で大内班が優勝
10月 第7次町総合計画策定に向けたワークショップを開催
大内班が全国消防操法大会に出場
市町村対抗福島県ソフトボール大会で下郷町チームが第3位
下郷中学校野球部が福島県中学校新人野球大会で準優勝
11月 旭田小学校150周年記念式典

令和7年 — 2025
2月 記録的な大雪により、下郷町豪雪対策本部を設置
4月 第7次下郷町総合計画がスタート
農業委員11名・農地利用最適化推進委員18名に委嘱状交付
簡易水道事業6事業が下郷町簡易水道事業に統合
星學町長が福島県町村会長に就任
星學氏が町長に再選(4期目)
10月 市町村対抗福島県ソフトボール大会で下郷町チームが第3位
12月 下郷町町制施行70周年記念式典、観光PRキャラクター「しもごろう」が誕生



平成20年：国道289号甲子道路開通



平成21年：道の駅しもごうオープン



令和6年：小沼崎バイパス開通



令和7年：町制施行70周年記念式典

第7次下郷町 総合計画

下郷の まちづくり

先人から受け継いだ自然や文化を宝とし、次世代へ豊かな暮らしを繋ぐため
全世代が幸せを実感でき、新たな価値を創造し続ける魅力あふれる町を目指します。



総合計画のイメージ図



定住人口目標

4,200人

(令和11年度末)

将来像

魅力あふれる 未来へつなぐまち下郷

第7次下郷町総合計画では令和7年度から令和11年度までを計画期間としています。昭和55年に制定された「下郷町民憲章」を普遍的な基本理念とし、5つの基本目標を掲げました。

計画において最も重きを置く将来像は「魅力あふれる未来へつなぐまち下郷」です。下郷町には、雄大な自然、そして先人が守り抜いてきた誇り高い文化や伝統が息づいています。この豊かな地域資源を単に維持するだけでなく、新たな価値を生み出しながら、将来を担う世代へと確実につないでいくことが私たちの使命です。

また、この将来像の実現に向け、3つの基本姿勢を定めています。スリムで効率的な行政体制を構築する「計画実効性の確保」と、政策・施策の効果を検討し、効果的な事業の推進を図る「財政状況との整合」、そして町民と行政が課題を共有し、それぞれの役割を明確化する「町民と協働のまちづくり」です。人口減少という課題に立ち向かい、将来を担う子や孫たちの世代へ、町の自然や文化をつないでいくために、希望あふれる持続可能なまちづくりを推進します。

まちづくりの方向性

- 1 子ども・子育て支援策の充実
 - ・切れ目のない子育て支援の充実
 - ・保護者の経済的負担の軽減
- 2 学力向上の推進
 - ・学力の定着と次代を担う人材の育成
 - ・健康で健やかな学校生活の提供
 - ・保護者の経済的負担の軽減
 - ・学校や地域、保護者の連携
 - ・学校の統廃合や少子化に対応した学校教育の検討
- 3 生涯学習・スポーツの推進
 - ・生涯を通じた多様な学習機会の提供
 - ・世代間交流機会の創出
 - ・文化・スポーツ団体の育成・支援
 - ・生涯学習活動拠点の充実
- 4 文化財の保存と活用
 - ・文化財の適切な保存と活用
 - ・伝統文化と民俗芸能の継承



豊かな心を育む文化のまち

▶文化財防火訓練を実施



◀小学校入学式の様子



▶電子黒板を利用した授業



◀行政区対抗のスポーツイベント



喜びや生きがいを感じながら安心して子育てができるよう、サービスや支援の充実を図ります。

また、町の未来を担う子どもたちが心身ともに健やかに育ち、学力や体力はもとより、思考力や判断力、表現力などの「生きる力」を身に付けることができるよう、学力の向上を推進します。

さらに、町民がスポーツ・芸術・文化・歴史に親しむことができる環境を整備することで、「豊かな心を育む文化のまち」を目指します。

まちづくりの方向性

- 5** 満足度の高い魅力ある観光地づくり
- ・ 持続可能な観光地づくりの推進
 - ・ 効果的な情報発信
 - ・ 地域に根付く資源の掘り起こしや磨き上げ
 - ・ 多様なニーズに対応した受入環境づくり
-
- 6** 農林業の振興
- ・ 多様な担い手の確保と育成
 - ・ 農産物の生産性や安全性の向上
 - ・ 農産物のブランド化や6次化の推進
 - ・ 農業生産基盤の整備
 - ・ 遊休農地の発生防止と解消
 - ・ 森林整備の推進と森林施業の効率化
 - ・ 有害鳥獣対策の推進
-
- 7** 商工業の活性化
- ・ 空き店舗や既存店舗の改修支援
 - ・ 起業者や既存事業者の支援
 - ・ 地場産業の振興と販路拡大
 - ・ 企業誘致の推進
 - ・ 働きやすい職場環境の実現
-
- 8** 移住の推進と関係人口の拡大
- ・ 移住の推進
 - ・ 関係人口の拡大



活力あるまち

観光資源の豊富な本町の魅力の発信と更なる磨き上げ、様々な交流事業の展開を通して、何度も繰り返し訪れたくなる満足度の高い観光の町を目指します。

また、農林業の振興により、地域資源を活用した特産品の開発、農産物のブランド化や販路拡大、担い手や後継者の確保を目指します。さらに、町の賑わいや雇用の場の創出に取り組むことで、商工業の活性化と移住者の増加につなげ、「活力あるまち」を目指します。

▶ 町内での田植え



▶ 町猟友会の皆さん



◀ 活気あふれる大内宿雪まつり



◀ 移住・二地域居住推進のためのクラインガルテン下郷



まちづくりの方向性

9

健康の保持増進

- ・ 母子保健の充実
- ・ 適切な生活習慣や疾病予防の啓発
- ・ こころの健康づくりの支援
- ・ 感染症予防の推進
- ・ 地域医療体制の確保

10

高齢者福祉の充実

- ・ 高齢者福祉サービスの充実
- ・ 地域包括ケアシステムの深化・推進
- ・ 介護保険事業の円滑な推進

11

障がい者福祉の充実と
地域福祉の増進

- ・ 障がい福祉サービスの提供体制の充実
- ・ 社会的自立機会の充実
- ・ 障がい者への理解促進
- ・ 地域福祉の増進



健やかに暮らせるまち

▶ 介護予防教室を実施



▶ 町老人クラブ連合会ではスポーツ大会を実施



▶ 健やかな暮らしを支える



▶ フレイル予防のための講演会を実施



健康寿命の延伸に向け、保健・医療・福祉サービスの充実を図ります。

また、住み慣れた地域でいつまでも健やかで安心した生活を営めるよう、地域での支え合いの体制を構築することで、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、すべての町民が心身ともに「健やかに暮らせるまち」を目指します。

まちづくりの方向性

- 12** 道路・公共交通の整備
- ・ 道路交通網の適切な整備と維持管理
 - ・ 鉄道網の維持・充実
 - ・ 利用しやすい移動手段の確保
-
- 13** 豊かな自然と美しい景観の保全
- ・ 景観や環境に配慮した再生可能エネルギーの推進
 - ・ 廃棄物の適正処理と環境保全
 - ・ 地域らしさを育む景観づくりの促進
 - ・ 森林資源や雪の利活用
-
- 14** 安全・安心な地域づくりの推進
- ・ 防災・防火体制の強化
 - ・ 防犯・交通安全対策の強化
-
- 15** 住みよい生活環境づくりの推進
- ・ 住環境の充実
 - ・ 雪対策の推進
 - ・ 情報通信環境の整備
 - ・ 上下水道の整備



住み続けたいまち

道路・公共交通や住環境の整備により、町民生活の快適性や利便性を図ります。

また、本町の豊かな自然と美しい景観の保全、災害や犯罪などから町民の生命と財産を守る安全・安心な地域づくりを推進することにより、「住み続けたいまち」を目指します。

▶ 町営住宅を整備



◀ 開通した田代トンネル



▶ 防災訓練を実施



◀ 道路環境を整備



まちづくりの方向性

- 16 新しいまちづくり
- ・協働のまちづくりの推進
 - ・地域間連携の強化
 - ・地域活力の創出
 - ・男女共同参画の推進

- 17 持続可能な
行財政運営
- ・町民の利便性向上と事務の効率化
 - ・公共施設の適正管理
 - ・他自治体との広域連携強化
 - ・自主財源確保
 - ・町職員の資質向上



▶第7次総合計画策定時におけるワークショップ



▶各種研修などを実施し町職員の資質を向上



▶広報しもこうで町の情報を発信



▶男女共同参画会議を実施



▶第7次総合計画や男女共同参画プランを策定



みんなで作るまち

少子高齢化と人口減少の進行、デジタル技術の浸透・進展など、社会が目まぐるしく変化する中、複雑化する地域課題や多様化する町民ニーズに対応するため、町民・議会・行政がさまざまな分野において情報と価値観を共有し、適切な役割分担のもと連携・協働する「みんなで作るまち」を目指します。

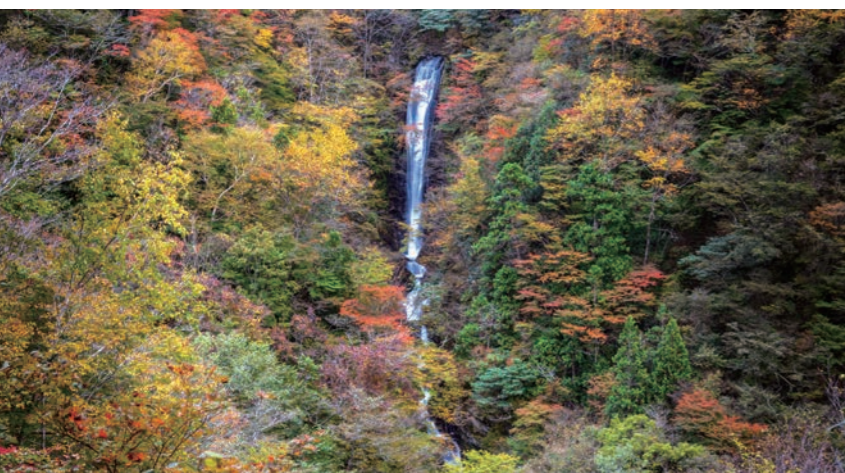


3 とう 塔のへつり

「へつり」は断崖や急斜面を意味する方言です。浸食と風化を繰り返し、長い年月をかけて完成された大川ライン随一の景勝地となっています。昭和18年に国の天然記念物に指定されました。

4 かんのんぬましんりんこうえん 観音沼森林公園

野鳥の宝庫である観音沼森林公園では、四季を通じて鳥のさえずりを楽しむことができます。また、沼の周囲には四季折々の花木が植栽され、秋の紅葉の時期には多くの観光客でにぎわいます。



5 ひぐらし たき 日暮の滝

観音沼森林公園から大峠へ続く道の途中にある日暮の滝。会津の殿様が「日が暮れるまで眺めていても飽きない」と言ったことから、「日暮の滝」と名付けられました。

6 なかやまふうけつちとくしゅしょくぶつぐんらく 中山風穴地特殊植物群落

中山（金塚山）の中腹にある中山風穴。風穴から出る冷風により、標高約500mで高山植物などが自生し、特殊植物群落を形成しています。昭和39年に国の天然記念物に指定されました。



1 おおうちじゅく 大内宿

江戸時代の風情を今に伝える大内宿は下郷町だけでなく、福島県を代表する観光地です。昭和56年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、昔ながらの景観が守られています。

昔ながらの景観が残るまち

自然×歴史×観光



2 ゆのかみおんせんえき 湯野上温泉駅

豊富な湯量が自慢の湯野上温泉には、多くの旅館・民宿があります。玄関口となる湯野上温泉駅は全国でも珍しい茅葺き屋根の駅舎。併設されている足湯が旅人の疲れを癒します。



3 ニジマス / イワナ / ヤマメ

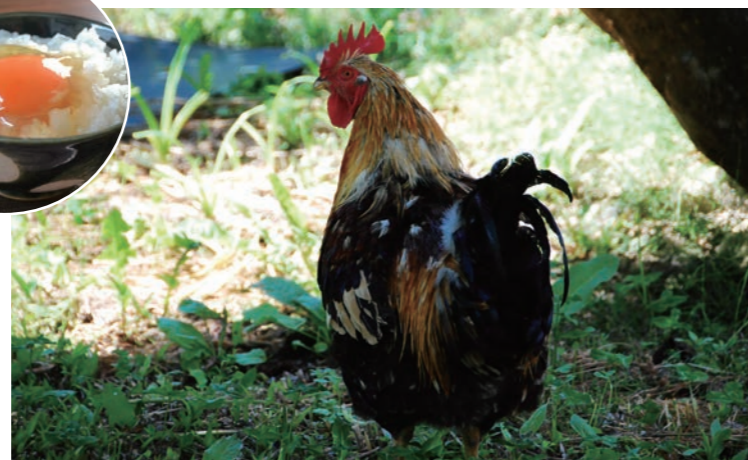
伏流水の冷たい水で、ニジマス、イワナ、ヤマメが育ちます。臭みがなく、身が締まった高い品質が自慢です。町観光公社では、ますイクラ丼やますバーガーを販売しています。



4 会津地鶏 あいづじどり

昔は鑑賞用だった会津地鶏。適度な歯ごたえとコク、旨味が特徴の地鶏です。

町物産館などで販売されている卵は、観光客に人気の商品です。



1 蕎麦 そば

会津では昔からそばの栽培が盛んで、そば打ちが伝統の1つです。現在では下郷町の在来種と、町内の在来種より選抜された「会津のかおり」が広く栽培されています。町内の飲食店でも10月には「新そば」ののぼりが並びます。



自然豊かな大地が育む食の源

下郷の特産品

5 リンゴ

昼夜の寒暖差と肥沃な土壌により、下郷町はリンゴの栽培に適しています。

町内で栽培されている主な品種は「ふじ」、「つがる」、「ひめかみ」です。



2 じゅうねん エゴマ / 荻胡麻

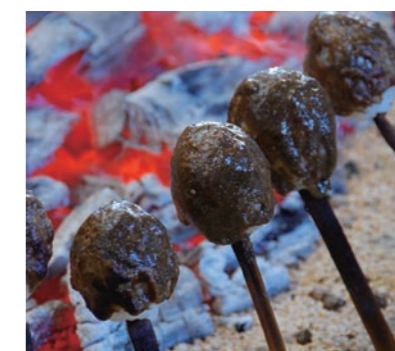
シソ科のエゴマを、会津地方では「じゅうねん」と呼びます。タンパク質、脂肪、ミネラル、ビタミンを含む栄養価の高い食品です。「じゅうねん味噌」や「エゴマ油」として販売されています。

「しんごろう」は、じゅうねん味噌を使った郷土料理。新米ができたところに作られます。



6 食用ほおずき

ほおずきは、赤い提灯がぶら下がったような姿が愛らしく、古くから下郷町で親しまれてきました。町で昔から自生していた食用ほおずきは、一般的に知られる食用ほおずきより一回り小さいことが特徴です。



しんごろうはほとんどの地区で丸く成形(右)しますが、南倉沢地区では細長い形(左)です。

下郷の四季

地域に伝わる祭礼や、多くの人でにぎわうスポーツイベントなど、下郷町で行われる行事や四季の風物詩などを紹介します。

10月

観音沼森林公園ライトアップ



9月

下郷町防災訓練



10月

ジュニアマラソン大会

秋



11月

文化祭・農業祭



春

4月

湯野上温泉駅の桜



5月

100万年ウォーク



5月

小野岳山開き



夏

7月

日影不動滝



7月

大内宿半夏まつり



7月

ゲンジボタル・ヘイケボタル飛翔



冬

2月

大内宿雪まつり



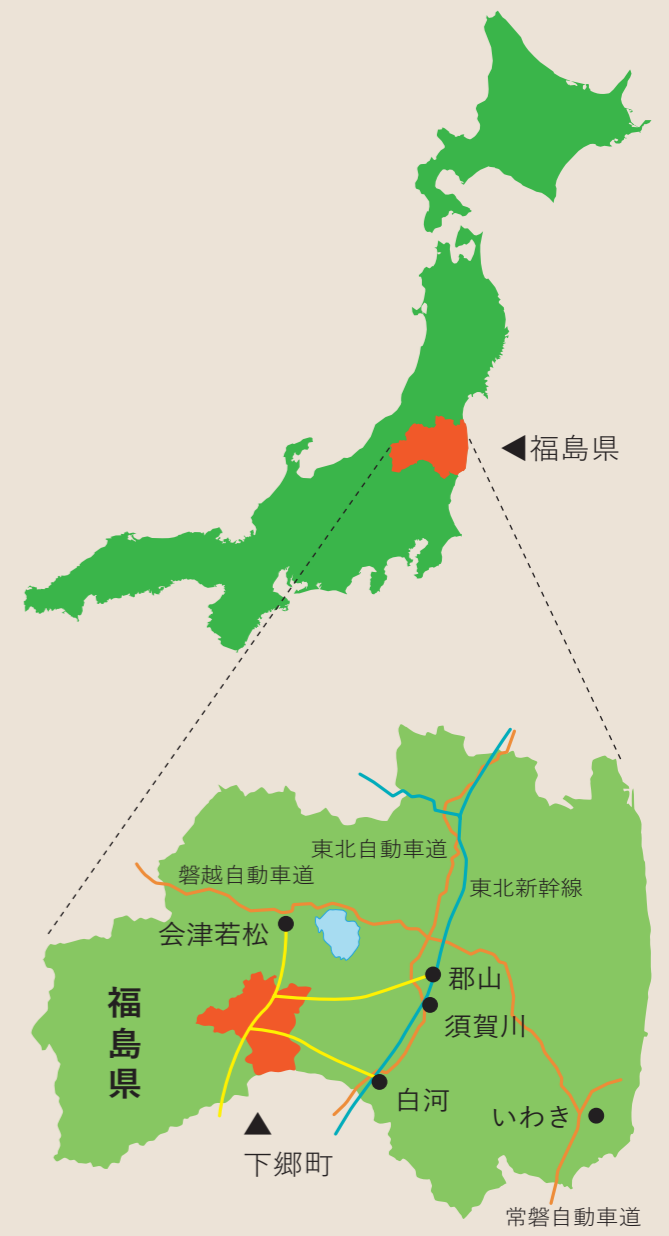
2月

冬の森 in 観音沼



SHIMOGO MAP

雄大な自然と
歴史・文化が色濃く残る
しもごうまちへ



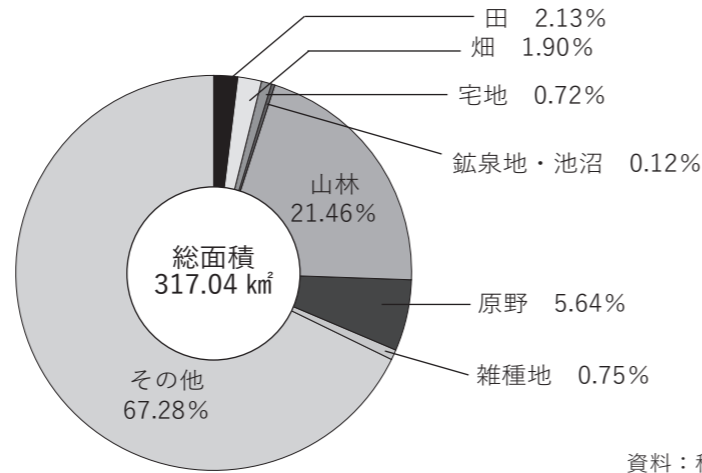
町の概要

◆町の位置・面積

位置	東経 139 度 52 分 31 秒 北緯 37 度 15 分 08 秒
面積	317.04 km ²

◆地目別土地面積

地目	面積
田	6.74 km ²
畑	6.01 km ²
宅地	2.28 km ²
鉱泉地・池沼	0.37 km ²
山林	68.05 km ²
原野	17.87 km ²
雑種地	2.39 km ²
その他	213.33 km ²
総面積	317.04 km ²



資料：税務課

◆気象

	令和 6 年度
最高気温	33.5°C
最低気温	-14.0°C
平均気温	11.5°C
年間降水量	655.0 mm
年間降雪量	384.5 cm

資料：総合政策課

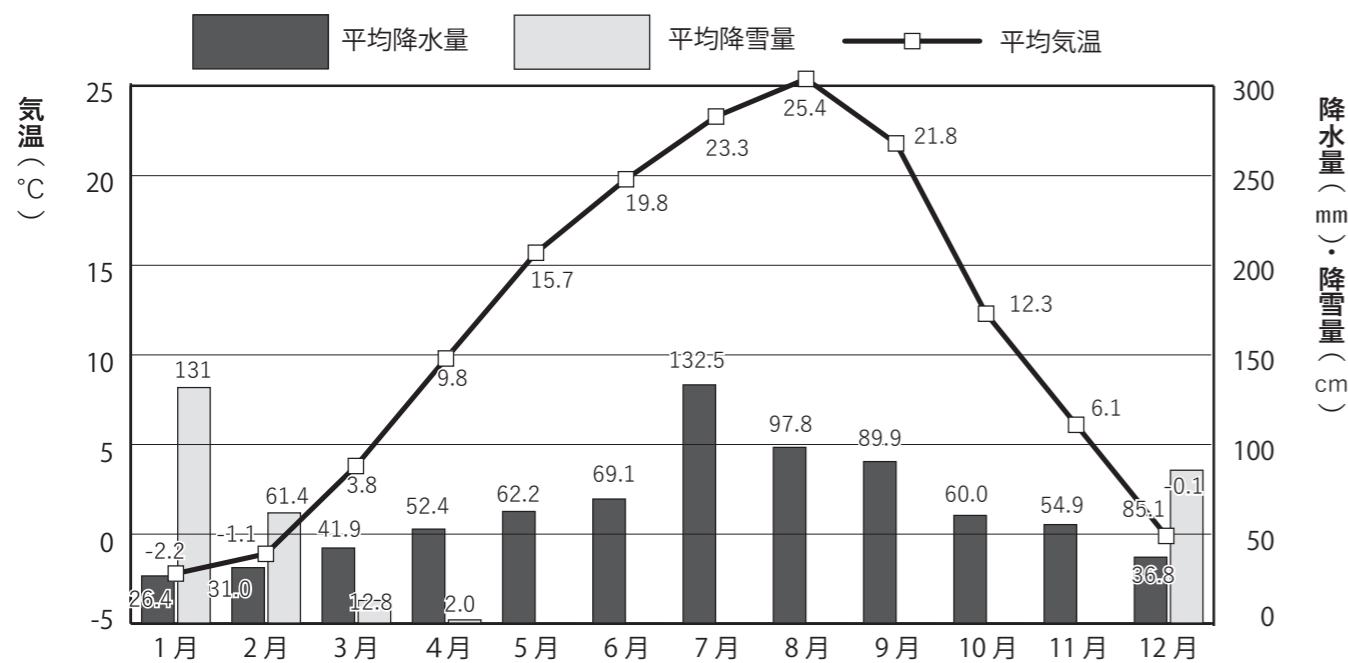
◆環境放射能

町役場前測定

	令和 6 年度
環境放射能	最高 0.091μSv/時
	最低 0.024μSv/時

資料：原子力規制委員会

◆平均気温・降水量・降雪量 (令和 2 年～令和 6 年平均)



資料：総合政策課

資料編

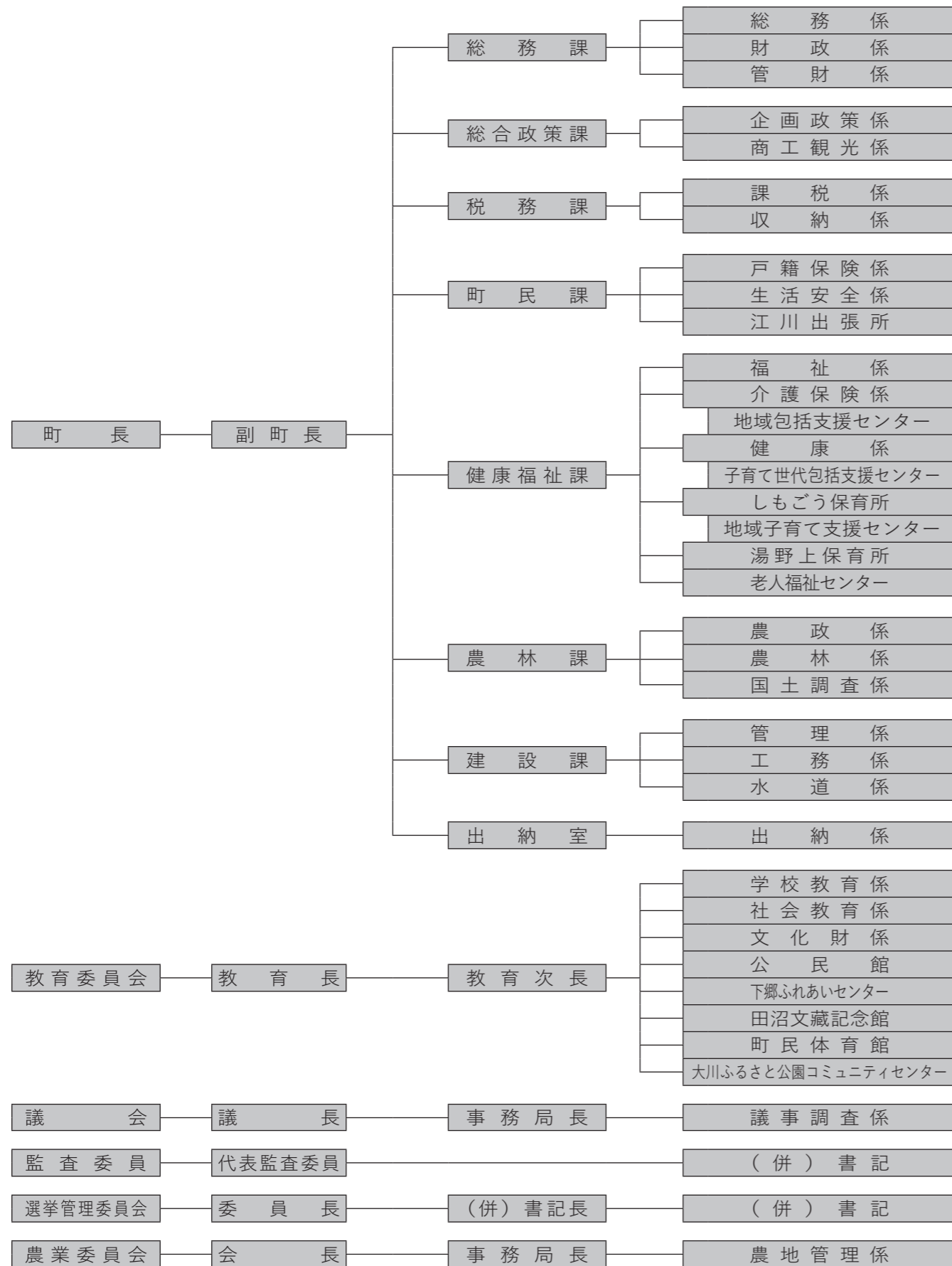
目次

町の概要	30
沿革	31
行政	32
歴代町長・議長等	33
財政	35
人口	37
保険	39
健康福祉	41
消防・防災	42
生活環境	43
産業	44
教育文化	45
町内主要施設	47

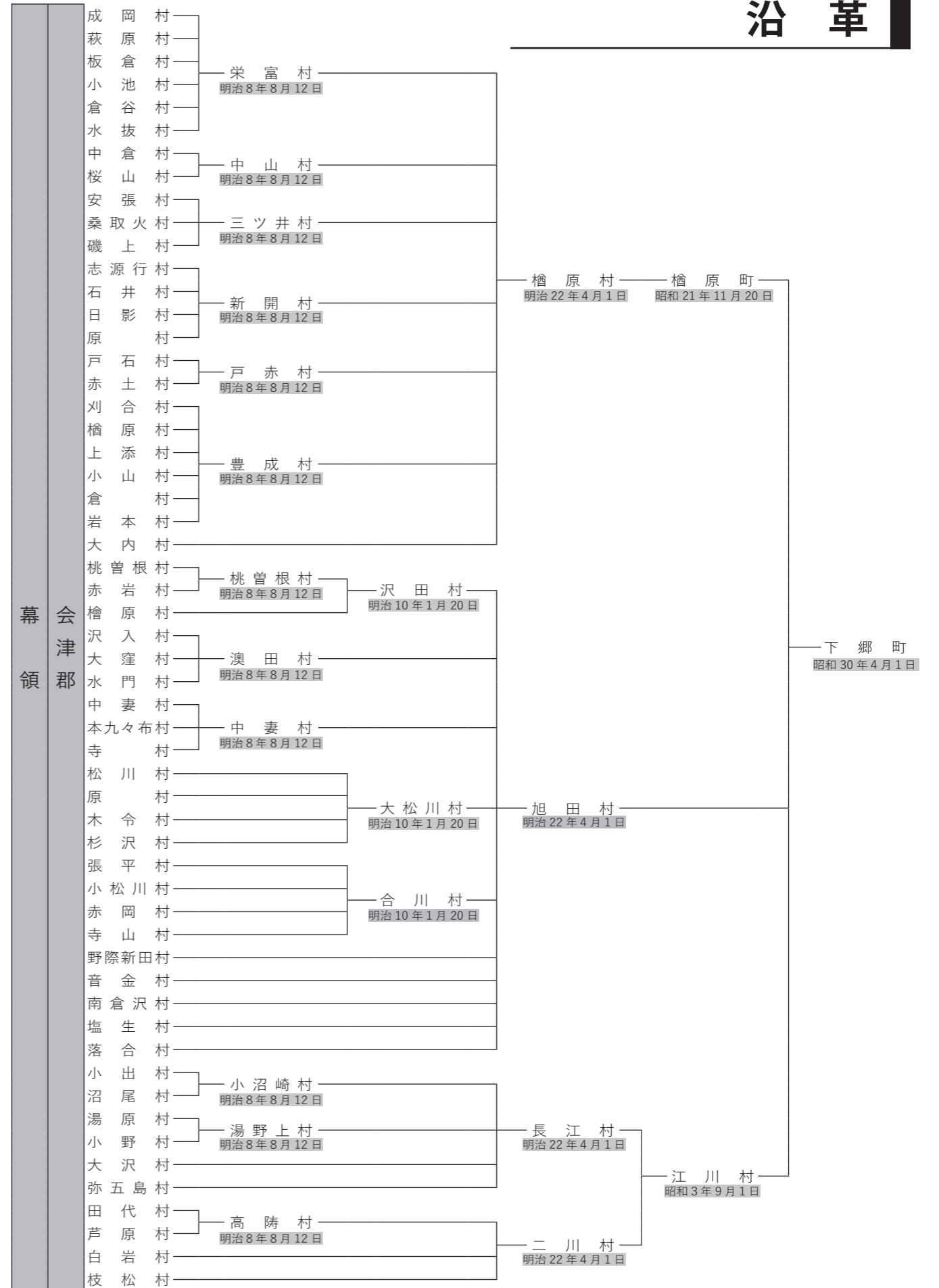
行政

◆行政組織図

(令和8年3月現在)



沿革



歴代町長・議長等

歴代副議長		
歴代	氏名	在職期間
初代	玉川 雄介	昭和30年4月～昭和30年12月
2代	小山 荒木	昭和30年12月～昭和31年3月
3代	星 信平	昭和31年4月～昭和33年3月
4代	室井庄三郎	昭和33年3月～昭和35年3月
5代		昭和35年4月～昭和39年3月
6代	弓田 荒太	昭和39年4月～昭和43年2月
7代	佐藤惣右衛門	昭和43年4月～昭和47年3月
8代	稲本 延一	昭和47年4月～昭和51年3月
9代	白井 滋男	昭和51年4月～昭和54年4月
10代	大竹 藤介	昭和54年4月～昭和55年3月
11代	五十嵐一夫	昭和55年4月～昭和59年3月
12代	大竹 藤介	昭和59年4月～昭和61年6月
13代	弓田 一男	昭和61年6月～昭和63年3月
14代	渡部 盛美	昭和63年4月～平成4年3月
15代	白井 恵治	平成4年4月～平成8年3月
16代	室井 亜男	平成8年4月～平成12年3月
17代	佐藤 裕明	平成12年4月～平成13年9月
18代	佐藤 盛雄	平成13年10月～平成14年3月
19代	星 孝一	平成14年3月～平成16年3月
20代	星 正延	平成16年4月～平成18年3月
21代	佐藤 孔一	平成18年3月～平成20年3月
22代	星 政征	平成20年4月～平成22年3月
23代	佐藤 一美	平成22年3月～平成24年3月
24代	佐藤 勤	平成24年4月～平成26年3月
25代	小玉 智和	平成26年3月～平成28年3月
26代	佐藤 盛雄	平成28年4月～平成30年3月
27代	小玉 智和	平成30年3月～令和2年3月
28代	湯田 純朗	令和2年4月～令和4年3月
29代	星 輝夫	令和4年3月～令和6年3月
30代	星 能哲	令和6年4月～現在

歴代議長		
歴順	氏名	在職期間
初代	星 一	昭和30年4月～昭和30年8月
2代	玉川 雄介	昭和30年12月～昭和31年3月
3代	阿久津源十郎	昭和31年4月～昭和33年3月
4代	星 信平	昭和33年3月～昭和34年4月
5代	星 平八	昭和34年5月～昭和35年3月
6代		昭和35年4月～昭和38年3月
7代	阿久津源十郎	昭和38年3月～昭和39年3月
8代	星 信平	昭和39年4月～昭和41年10月
9代	佐藤惣右衛門	昭和41年11月～昭和43年3月
10代	星 信平	昭和43年4月～昭和45年10月
11代	阿久津源十郎	昭和45年11月～昭和47年3月
12代	星 豊三郎	昭和47年4月～昭和51年3月
13代	渡部 勝廣	昭和51年4月～昭和53年12月
14代	佐藤 新	昭和53年12月～昭和54年4月
15代	白井 滋男	昭和54年4月～昭和55年3月
16代	我妻 功	昭和55年4月～昭和57年3月
17代		昭和57年3月～昭和59年3月
18代	玉川 文弥	昭和59年4月～昭和61年6月
19代	大竹 藤介	昭和61年6月～昭和63年3月
20代	五十嵐一夫	昭和63年4月～平成4年3月
21代	阿久津源十郎	平成4年4月～平成8年3月
22代	和田山美喜夫	平成8年4月～平成8年12月
23代	渡部 盛美	平成9年1月～平成12年3月
24代	室井 亜男	平成12年4月～平成14年3月
25代	和田山美喜夫	平成14年3月～平成16年3月
26代	星 嘉明	平成16年4月～平成18年3月
27代	星 正延	平成18年3月～平成20年3月
28代	山田 武	平成20年4月～平成22年3月
29代	星 政征	平成22年3月～平成24年3月
30代	佐藤 孔一	平成24年4月～平成26年3月
31代	佐藤 一美	平成26年3月～平成28年3月
32代	佐藤 勤	平成28年4月～平成30年3月
33代	佐藤 盛雄	平成30年3月～令和2年3月
34代	小玉 智和	令和2年4月～令和4年3月
35代		令和4年3月～令和6年3月
36代	湯田 健二	令和6年4月～現在

資料：議会事務局

歴代教育長		
歴順	氏名	在職期間
初代	玉川 碩	昭和30年4月～昭和31年7月
2代	星 久守	昭和31年10月～昭和33年9月
3代	弓田 弘	昭和33年10月～昭和35年9月
4代	弓田 四郎	昭和35年10月～昭和39年9月
5代		昭和39年10月～昭和43年9月
6代	星 留芳	昭和44年2月～昭和48年2月
7代		昭和48年2月～昭和52年2月
8代	玉川 恵喜	昭和52年2月～昭和56年2月
9代		昭和56年2月～昭和58年2月
10代	星 俊夫	昭和58年3月～昭和60年2月
11代		昭和60年2月～平成元年2月
12代	湯田 和男	平成元年10月～平成5年9月
13代		平成5年10月～平成9年9月
14代	児山 功	平成11年1月～平成11年6月
15代	湯田 靖夫	平成11年7月～平成14年12月
16代		平成15年1月～平成18年12月
17代	室井 文輔	平成19年1月～平成23年1月
18代	大竹 康隆	平成23年1月～平成27年1月
19代	渡部 岩男	平成27年1月～平成30年3月
20代	星 敏恵	平成30年4月～令和3年3月
21代	湯田 嘉朗	令和3年4月～令和6年3月
22代		令和6年4月～現在

歴代収入役		
歴順	氏名	在職期間
初代	湯田 宇介	昭和31年3月～昭和35年3月
2代		昭和35年3月～昭和39年3月
3代		昭和39年3月～昭和43年3月
4代	室井 正直	昭和44年2月～昭和48年2月
5代		昭和48年2月～昭和50年7月
6代	室井 吉平	昭和51年4月～昭和55年4月
7代		昭和55年4月～昭和59年4月
8代	室井 治雄	昭和60年7月～平成元年6月
9代	渡部 健	平成3年7月～平成6年6月
10代		平成7年7月～平成11年6月
11代	渡部 周一	平成11年7月～平成15年6月

【備考】
 ・収入役は平成19年3月で廃止
 ・地方自治法の改正により、助役は平成19年4月から副町長となる

資料：総務課

歴代町長		
歴順	氏名	在職期間
初代	櫻木太一郎	昭和30年5月～昭和34年4月
2代	佐藤 正人	昭和34年5月～昭和38年4月
3代		昭和38年5月～昭和41年10月
4代	櫻木太一郎	昭和41年11月～昭和45年11月
5代	星 信平	昭和45年11月～昭和49年11月
6代		昭和49年11月～昭和53年11月
7代	大塚 實	昭和53年11月～昭和57年11月
8代	櫻木左久雄	昭和57年11月～昭和61年10月
9代		昭和61年11月～昭和61年11月
10代		昭和61年12月～平成2年11月
11代		平成2年11月～平成6年11月
12代	湯田 雄二	平成6年11月～平成10年11月
13代		平成10年11月～平成13年8月
14代		平成13年9月～平成17年9月
15代	湯田 雄二	平成17年9月～平成21年9月
16代		平成21年9月～平成25年9月
17代	星 學	平成25年9月～平成29年9月
18代		平成29年9月～令和3年9月
19代		令和3年9月～令和7年9月
20代		令和7年9月～現在

歴代助役・副町長		
歴順	氏名	在職期間
初代	湯田 栄	昭和31年3月～昭和35年3月
2代		昭和35年3月～昭和39年3月
3代		昭和39年3月～昭和43年3月
4代	本田 寅喜	昭和44年2月～昭和48年2月
5代		昭和48年2月～昭和52年2月
6代	玉川 英二	昭和52年2月～昭和53年12月
7代		昭和54年4月～昭和55年12月
8代	平井 三郎	昭和56年7月～昭和57年12月
9代	玉川 恵喜	昭和58年12月～昭和62年2月
10代		昭和62年3月～平成3年3月
11代	渡部 弘毅	平成3年7月～平成7年6月
12代		平成7年7月～平成11年6月
13代	児山 功	平成11年7月～平成15年6月
14代	星 學	平成15年10月～平成19年9月
15代		平成19年10月～平成23年10月
16代	星 澄雄	平成23年10月～平成25年6月
17代		平成26年6月～平成30年6月
18代	玉川 一郎	平成30年6月～令和4年6月
19代	室井 哲	令和4年11月～現在

◆令和6年度特別会計決算 (単位：円)

特別会計名	歳入	歳出
国民健康保険	7億4,577万6千	6億3,597万4千
後期高齢者医療	9,783万2千	9,737万4千
介護保険	9億6,948万6千	9億1,722万9千

◆令和6年度公営企業会計の決算額 (単位：円)

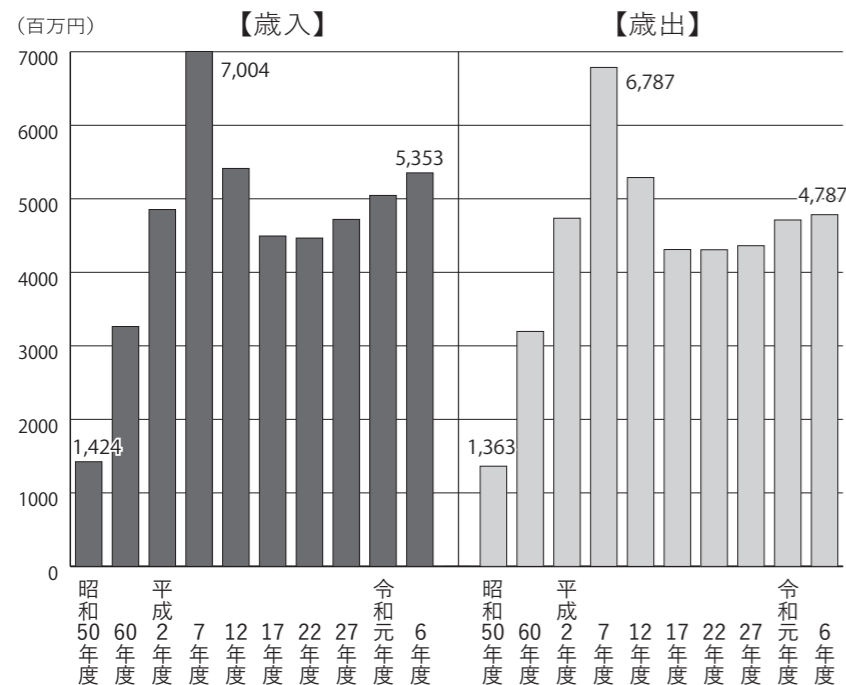
会計名	決算額	
簡易水道事業	収益的収入	2億6,502万6千
	収益的支出	1億8,091万7千
	資本的収入	180万
	資本的支出	1億1,706万2千
	その他の収入	3,711万4千
農業集落排水事業	収益的収入	3,711万4千
	収益的支出	2,762万5千
	資本的収入	180万
	資本的支出	614万2千
	その他の収入	614万2千

◆令和6年度町財産

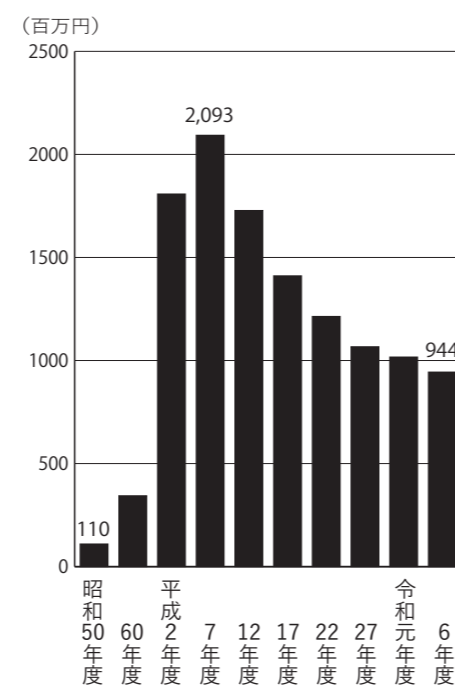
土地	14,478,238㎡
(うち山林)	13,116,342㎡
建物	59,470㎡
有価証券	6件 7,338万円
出資金	17件 6,112万円
基金	19件 34億5,226万円
物品	自動車、除雪車など 53台
	消防ポンプ積載車など 77台

◆財政の推移

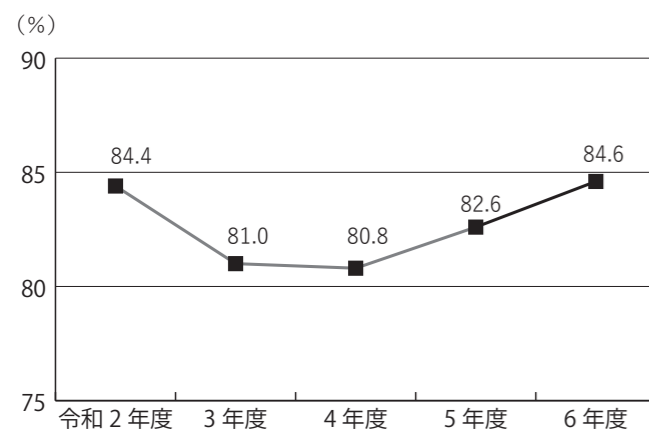
一般会計決算



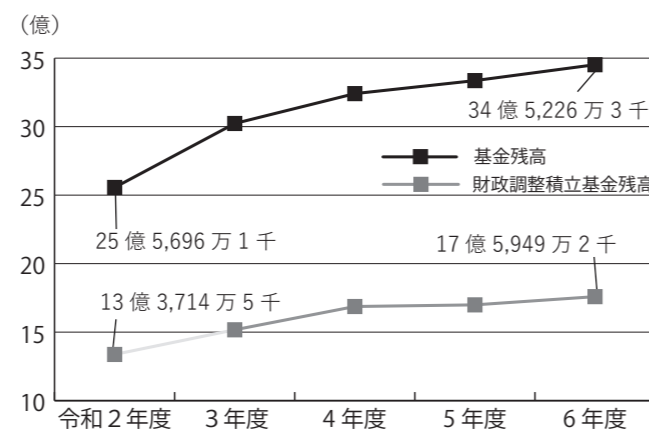
町税の当初予算



経常収支比率



基金残高 (単位：円)



◆令和6年度一般会計決算

一般会計歳入：53億5,311万3千円

その他 2億8,966万6千円

内訳	地方譲与税	1億673万6千円
	利子割交付金	17万8千円
	配当割交付金	285万8千円
	株式等譲渡所得割交付金	369万1千円
	地方消費税交付金	1億3,675万3千円
	地方特例交付金	1,989万5千円
	法人事業税交付金	1,187万4千円
	自動車税環境性能割交付金	768万1千円
	交通安全対策特別交付金	0円

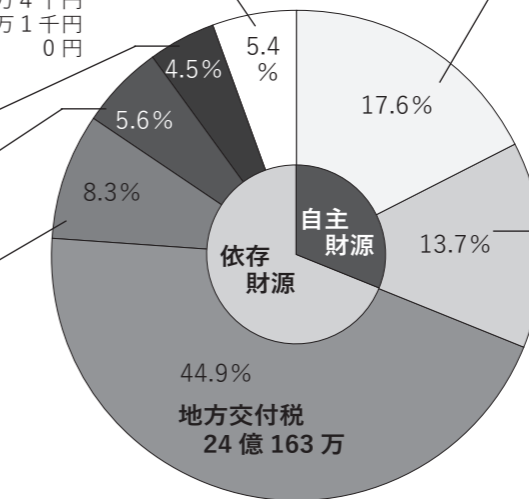
町税 9億4,436万6千円

内訳	町民税	1億9,102万7千円
	固定資産税	6億8,506万7千円
	軽自動車税	2,066万6千円
	町たばこ税	4,350万5千円
	入湯税	410万1千円

県支出金 2億4,039万8千円

町債 3億219万6千円

国庫支出金 4億4,339万5千円



繰越金等 7億3,146万2千円

内訳	分担金及び負担金	1,255万2千円
	使用料及び手数料	4,553万4千円
	財産収入	595万6千円
	寄付金	944万9千円
	繰入金	3億4,900万円
	繰越金	2億4,341万9千円
	諸収入	6,555万2千円

一般会計歳出：47億8,754万9千円

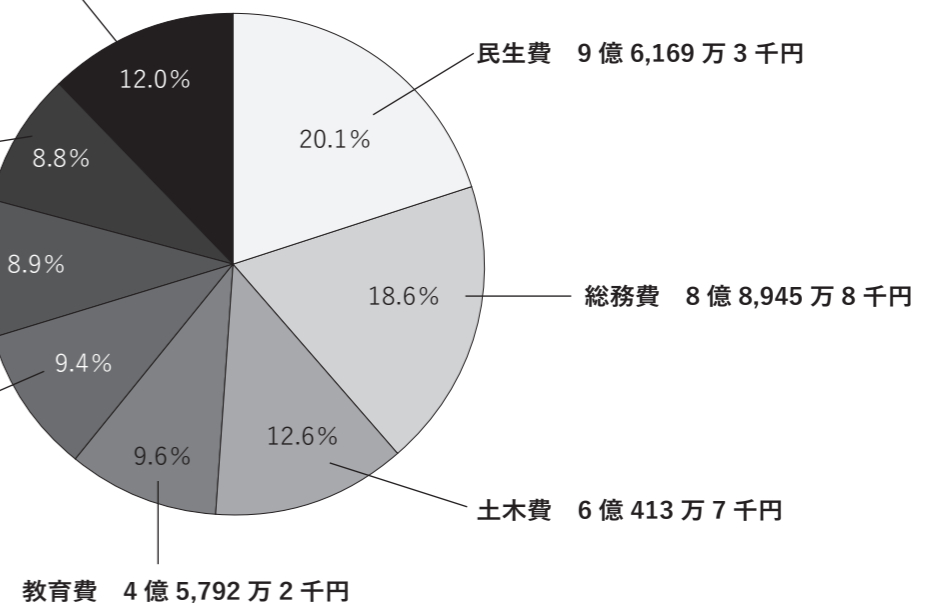
その他 5億7,662万3千円

内訳	議会費	7,510万5千円
	労働費	924万4千円
	商工費	1億6,188万5千円
	消防費	3億1,683万7千円
	災害復旧費	1,355万2千円

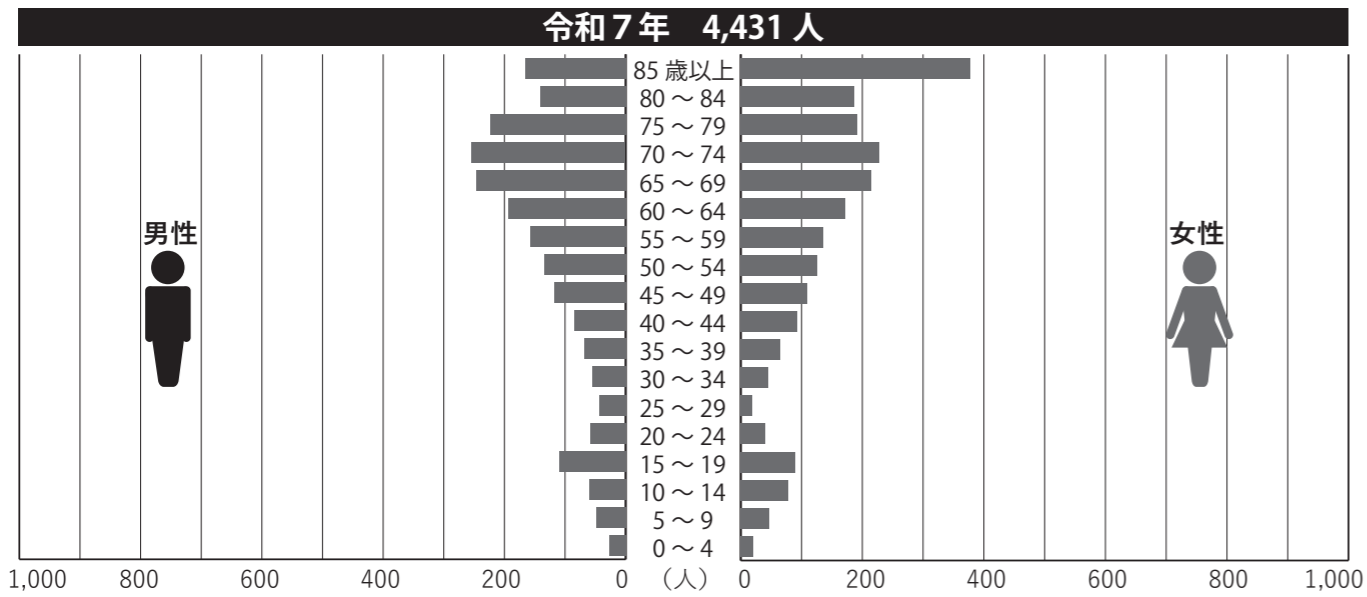
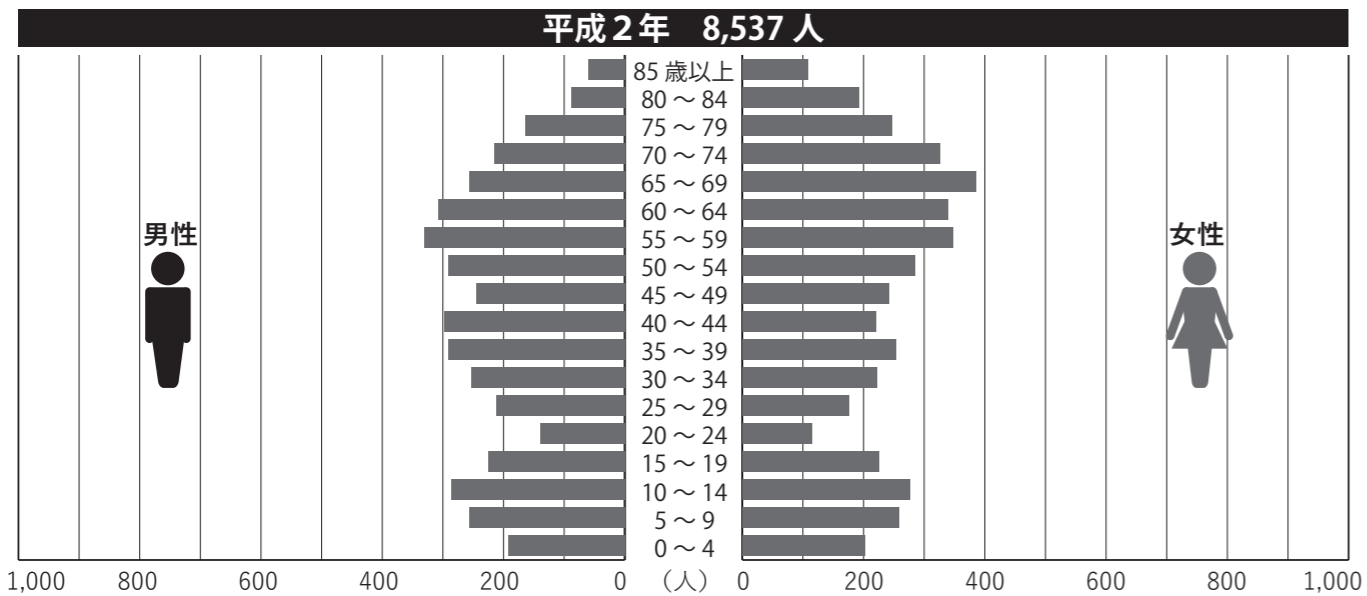
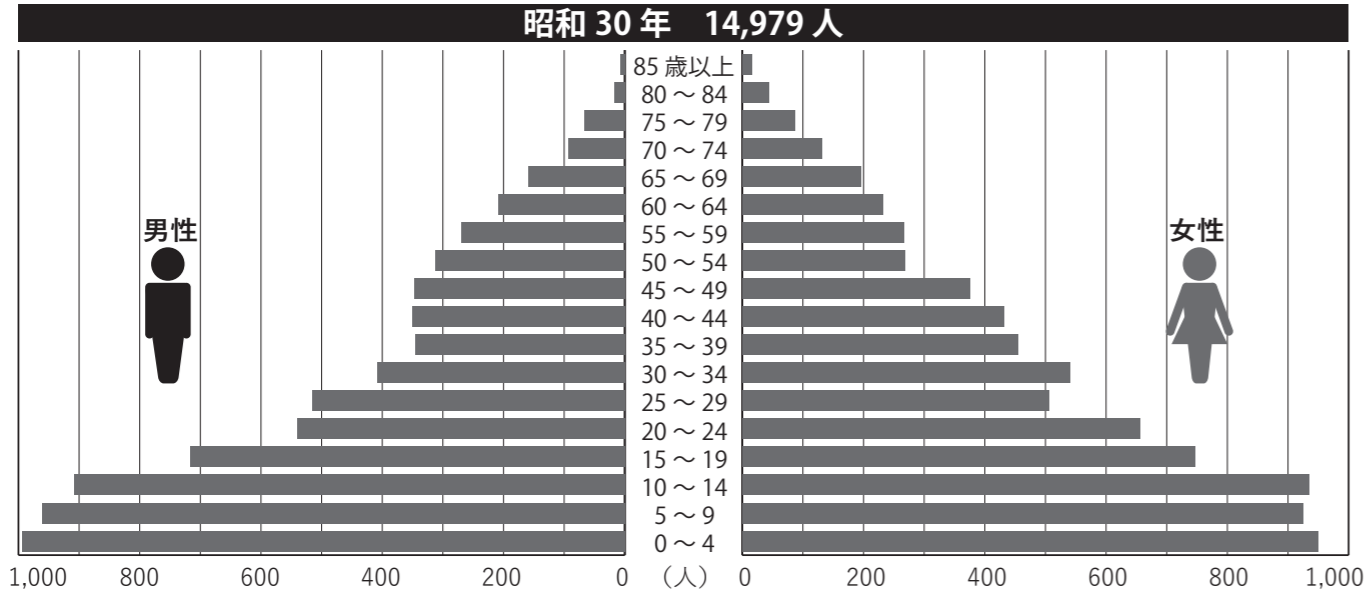
公債費 4億2,162万2千円

農林水産業費 4億2,728万2千円

衛生費 4億4,881万2千円

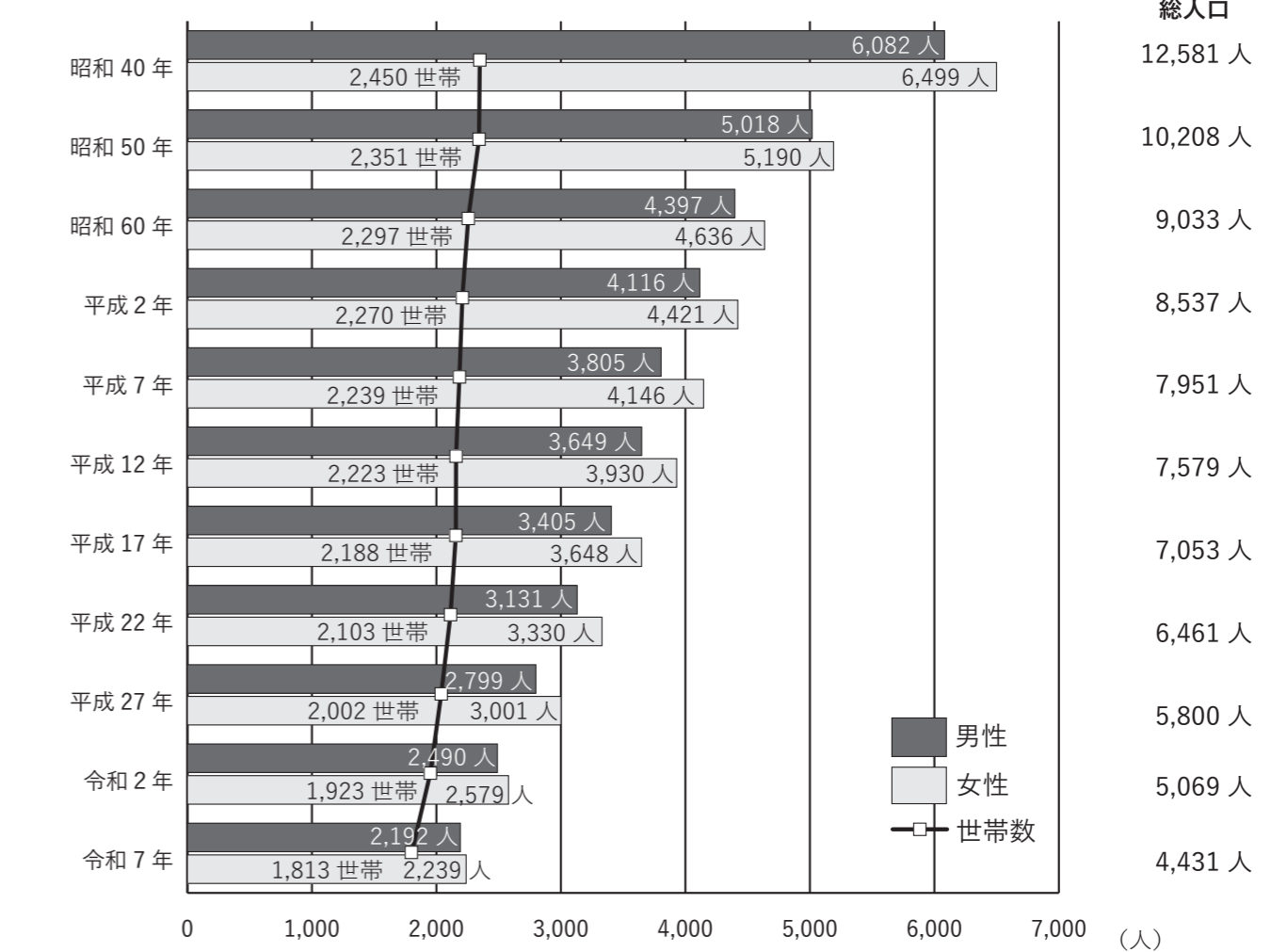


◆年齢（5歳階級）別人口の対比



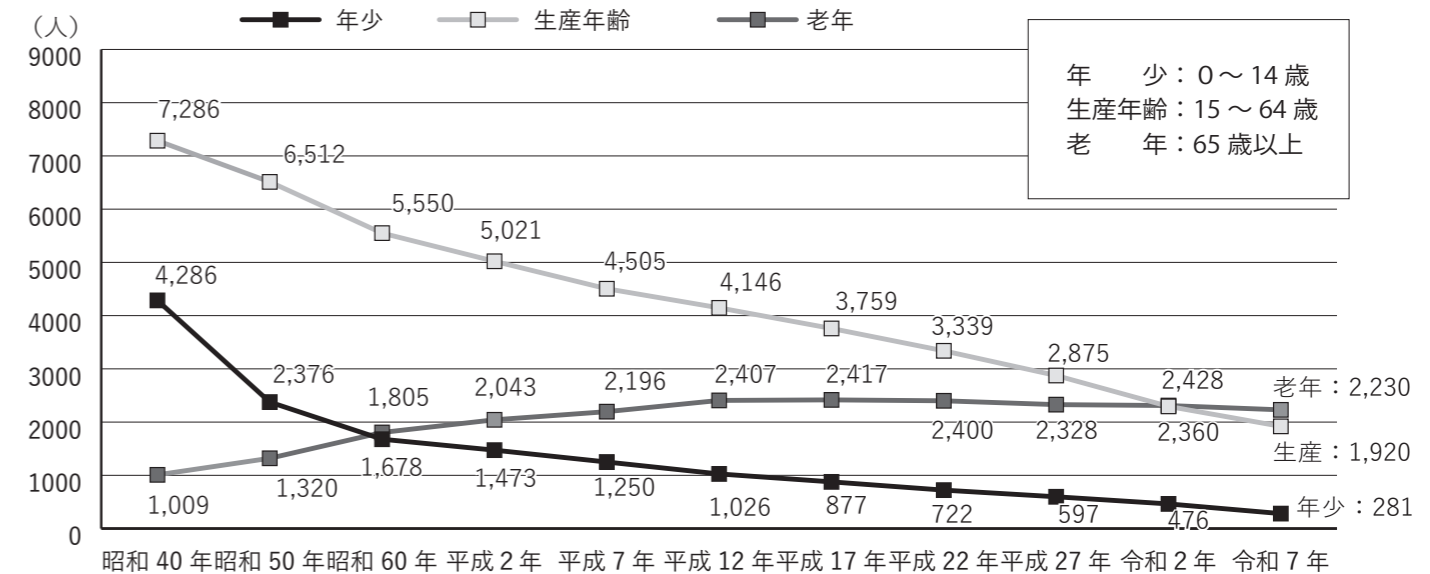
資料：国勢調査
令和7年は福島県現住人口調査（12月）を参照

◆人口および世帯数の推移



資料：国勢調査
令和7年は福島県現住人口調査（12月）を参照

◆年齢（3区分）別人口の推移



資料：国勢調査
令和7年は福島県現住人口調査（12月）を参照

◆後期高齢者医療制度被保険者数の推移 (単位：人)

年 度	総 数	内 訳	
		65歳以上 75歳未満	75歳以上
平成25年度	1,487	23	1,464
平成26年度	1,447	23	1,424
平成27年度	1,430	17	1,413
平成28年度	1,483	16	1,467
平成29年度	1,465	17	1,448
平成30年度	1,442	19	1,423
令和元年度	1,456	19	1,437
令和2年度	1,427	18	1,409
令和3年度	1,400	25	1,375
令和4年度	1,345	25	1,320
令和5年度	1,359	23	1,336
令和6年度	1,344	18	1,316

資料：町民課

◆後期高齢者医療制度診療報酬の推移

年 度	診療費			調剤報酬			療養費		
	件数 (件)	費用額 (千円)	保険者負担 額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	保険者負担 額 (千円)	件数 (件)	費用額 (千円)	保険者負担 額 (千円)
平成25年度	23,522	919,934	824,473	6,079	92,835	83,120	183	29,215	19,674
平成26年度	23,147	916,312	821,257	6,031	96,386	86,297	165	27,476	18,217
平成27年度	23,491	919,210	823,719	6,486	109,941	98,657	129	23,935	15,609
平成28年度	24,283	887,799	797,516	7,000	113,105	101,554	124	23,579	13,486
平成29年度	24,000	936,204	838,581	6,721	103,910	93,231	137	26,081	15,339
平成30年度	23,990	869,621	778,007	6,811	105,059	94,205	137	24,589	14,182
令和元年度	23,781	866,921	748,547	6,807	115,955	103,923	165	22,441	11,812
令和2年度	22,452	873,840	782,343	6,159	106,763	95,736	118	22,106	10,581
令和3年度	21,745	881,381	789,001	5,755	89,389	80,064	112	21,637	11,582
令和4年度	21,172	848,633	758,661	5,584	81,869	73,114	94	19,118	10,230
令和5年度	21,456	979,271	872,612	5,495	83,418	74,065	138	26,351	14,452
令和6年度	21,163	909,703	803,631	5,534	86,916	77,002	112	24,426	12,830

資料：町民課

◆介護保険認定者等の推移 (単位：人)

年 度	65歳以上の 被保険者数	認定者数							
		総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
平成25年度	2,341	492	40	63	43	87	93	73	93
平成26年度	2,383	502	45	70	51	88	77	80	91
平成27年度	2,378	467	37	76	47	86	93	81	47
平成28年度	2,391	458	40	66	36	103	72	77	64
平成29年度	2,391	472	53	62	45	99	75	73	65
平成30年度	2,391	478	55	72	61	86	84	70	50
令和元年度	2,368	455	44	61	69	79	76	83	43
令和2年度	2,362	482	44	62	72	84	94	75	51
令和3年度	2,357	462	37	64	62	83	90	75	51
令和4年度	2,330	478	34	70	57	94	99	70	54
令和5年度	2,321	490	42	55	47	114	99	86	47
令和6年度	2,305	605	36	64	54	102	141	125	83

資料：健康福祉課

◆国民健康保険加入状況の推移

年 度	世帯数			被保険者数		
	被保険者 世帯数 (戸)	加入率 (%)	うち退職被保険 者等世帯数 (戸)	被保険者数 (人)	加入率 (%)	うち退職被保険 者等人数 (人)
平成25年度	1,088	48.7	56	1,985	31.5	126
平成26年度	1,046	46.9	50	1,839	29.7	131
平成27年度	999	43.5	33	1,712	28.1	90
平成28年度	996	43.7	16	1,647	27.7	57
平成29年度	934	41.6	6	1,494	25.9	22
平成30年度	882	39.3	7	1,391	24.5	7
令和元年度	857	38.7	0	1,355	24.6	0
令和2年度	844	38.3	0	1,303	24.1	0
令和3年度	827	38.2	0	1,258	24.0	0
令和4年度	804	37.1	0	1,186	23.4	0
令和5年度	761	35.8	0	1,103	22.5	0
令和6年度	741	35.4	0	1,079	22.8	0

※退職者医療制度は平成26年度に廃止となったため、新規対象者はいない。
75歳以上は後期高齢者医療制度に加入する。

資料：町民課

◆国民健康保険給付状況の推移

年 度	療養給付費（一般）			療養給付費（退職）		
	件数 (件)	費用 (千円)	保険者負担額 (千円)	件数 (件)	費用 (千円)	保険者負担額 (千円)
平成25年度	24,406	639,378	467,728	2,344	50,510	35,387
平成26年度	23,333	620,321	457,091	2,173	64,404	45,089
平成27年度	22,634	634,042	466,003	1,856	51,105	35,839
平成28年度	22,142	599,177	441,466	1,211	22,698	15,899
平成29年度	21,567	639,141	468,171	561	10,283	7,195
平成30年度	20,927	600,888	438,600	207	3,186	2,219
令和元年度	19,945	600,467	439,406	32	387	271
令和2年度	18,189	538,277	396,535	0	0	0
令和3年度	18,312	594,975	441,573	0	0	0
令和4年度	17,876	572,719	429,475	0	0	0
令和5年度	17,092	511,659	383,962	0	0	0
令和6年度	16,486	514,394	382,055	0	0	0

※療養給付費（退職）廃止に伴い、令和2年度からは0件となる。

資料：町民課



消防・防災

◆下郷町消防団組織体制

(単位：人)

年度	区分	団員総数	内訳									
			団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別団員	庶務部長	庶務副部長
平成 25 年度		378	1	2	4	5	19	30	314	—	1	2
平成 26 年度		374	1	2	4	5	19	30	310	—	1	2
平成 27 年度		359	1	2	3	3	19	30	298	—	1	2
平成 28 年度		345	1	1	3	4	19	28	286	—	1	2
平成 29 年度		338	1	2	3	3	19	28	279	—	1	2
平成 30 年度		329	1	1	3	3	19	28	271	—	1	2
令和元年度		306	1	1	3	2	19	28	249	—	1	2
令和 2 年度		339	1	1	3	2	19	27	248	35	1	2
令和 3 年度		345	1	1	3	1	19	27	244	46	1	2
令和 4 年度		345	1	1	3	1	19	27	245	45	1	2
令和 5 年度		334	1	2	1	3	19	27	234	44	1	2
令和 6 年度		327	1	2	1	3	19	27	216	55	1	2

資料：町民課

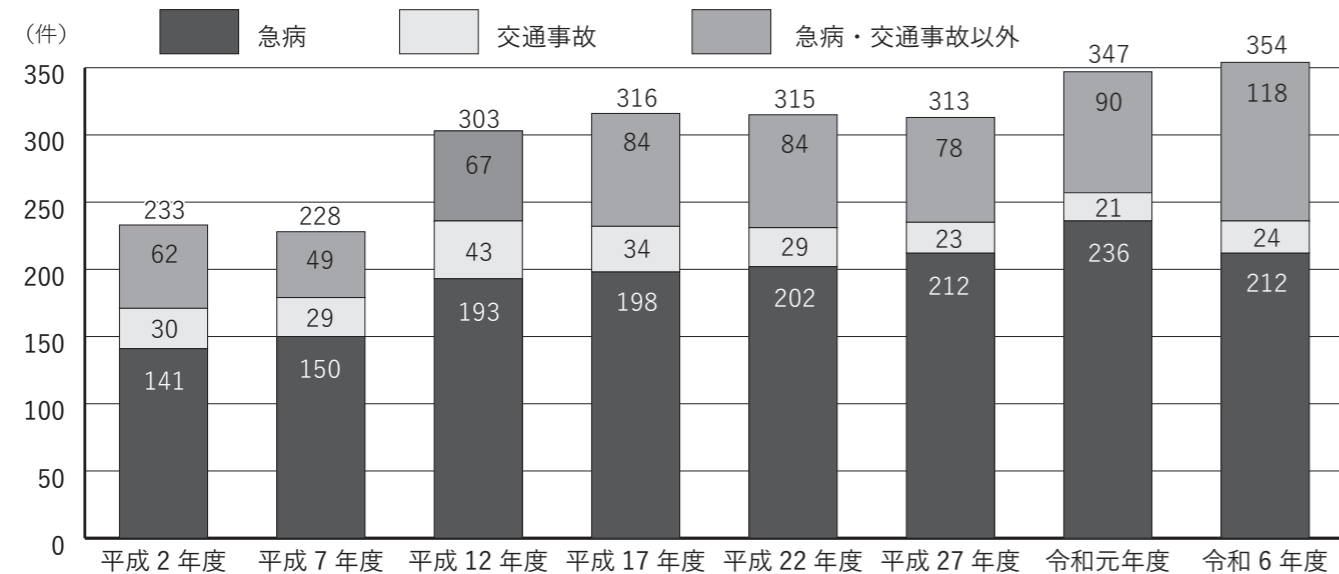
◆火災発生件数

年度	件数
平成 2 年度	4
平成 7 年度	5
平成 12 年度	2
平成 17 年度	1
平成 22 年度	3
平成 27 年度	7
令和元年度	3
令和 6 年度	10

資料：町民課



◆救急出動状況の推移 (下郷出張所管内)



資料：南会津地方広域市町村圏組合消防署 下郷出張所

健康福祉

◆保育所入所児数

(単位：人)

年度	湯野上保育所							しもごう保育所						
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成 25 年度	4	7	9	14	9	10	53	3	7	29	25	29	28	121
平成 26 年度	4	6	6	12	16	9	53	9	9	14	34	29	28	123
平成 27 年度	2	7	9	7	12	16	53	8	18	11	16	39	30	122
平成 28 年度	0	9	8	10	7	12	46	13	12	21	16	16	39	117
平成 29 年度	5	4	6	7	10	7	39	9	16	15	23	15	14	92
平成 30 年度	5	5	5	6	7	9	37	14	13	20	18	23	13	101
令和元年度	0	6	8	5	7	7	33	14	14	15	22	21	24	110
令和 2 年度	3	2	7	9	5	7	33	7	11	14	15	22	21	90
令和 3 年度	1	4	3	6	8	5	27	9	8	14	12	16	19	78
令和 4 年度	0	3	5	2	7	8	25	9	12	8	15	10	15	69
令和 5 年度	3	2	1	5	2	7	20	5	9	15	8	17	10	64
令和 6 年度	0	2	3	0	5	2	12	7	9	10	18	8	17	69

※各年度末時点、広域入所児を含む

資料：健康福祉課

◆老人福祉センター利用状況

(単位：人)

年度	利用人数
平成 27 年度	4,308
平成 28 年度	3,573
平成 29 年度	3,350
平成 30 年度	3,935
令和元年度	3,931

年度	利用人数
令和 2 年度	3,197
令和 3 年度	3,201
令和 4 年度	3,769
令和 5 年度	3,494
令和 6 年度	3,650

資料：老人福祉センター

◆主要死因別死亡者数の推移

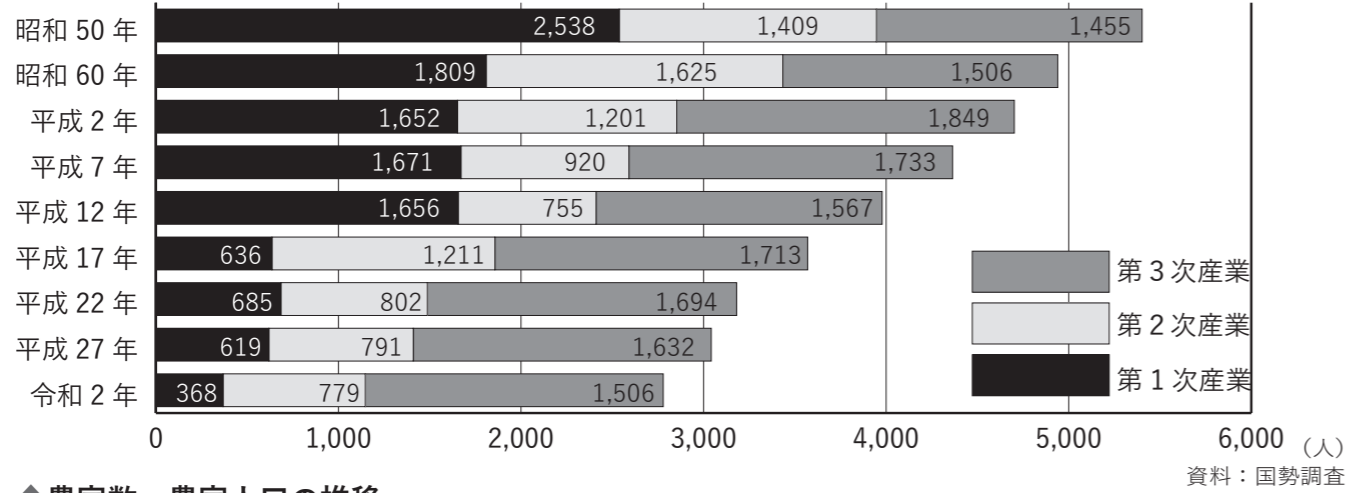
(単位：人)

区分	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和元 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
悪性新生物	29	18	29	18	18	15	25	29	20	30	26	22
糖尿病	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
高血圧性疾患	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	2
心疾患	22	16	13	22	28	19	23	12	24	18	19	16
脳血管疾患	19	9	10	14	17	12	4	11	12	13	13	12
大動脈瘤及び解離	2	2	2	1	3	2	0	1	3	0	2	3
肺炎	15	7	7	8	13	14	10	8	8	8	5	2
慢性閉塞性肺疾患	2	1	1	0	0	0	3	0	0	1	2	3
喘息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝疾患	1	1	0	0	0	2	0	2	2	1	1	3
腎不全	0	2	3	1	1	2	3	1	5	2	2	1
老衰	14	5	12	20	17	20	17	23	26	21	21	16
不慮の事故	6	4	10	2	4	2	5	4	6	2	6	3
自殺	1	0	2	3	2	2	2	3	0	1	2	1
その他	22	17	23	14	22	17	20	28	16	32	26	25
総死亡数	136	83	112	103	126	107	112	116	124	130	127	109

資料：福島県人口動態統計(確定数)の概況

産業

◆産業別就業者数の推移



◆農家数・農家人口の推移

年次	農家数 (戸)				農家人口 (人)
	総数	専業	兼業	自給的農家	
平成12年	974	76	636	262	4,012
平成17年	960	109	539	312	1,835
平成22年	884	161	417	360	849
平成27年	768	125	338	305	680
令和2年	637	94	262	281	517

資料：農林業センサス

◆観光入込客数

年次	大内宿	塔のへつり	湯野上温泉	養鱒公園	道の駅しもごう
平成25年	953,420	450,510	45,833	33,776	527,647
平成26年	791,364	342,141	39,332	32,523	478,082
平成27年	802,400	283,525	43,205	39,374	515,338
平成28年	814,787	307,206	46,054	27,987	497,170
平成29年	757,253	274,590	45,591	34,385	449,715
平成30年	801,123	191,328	40,528	34,280	382,448
令和元年	870,904	207,899	42,059	30,542	320,048
令和2年	556,236	107,430	20,457	19,680	267,403
令和3年	453,800	127,910	19,501	28,046	259,323
令和4年	671,652	168,743	24,626	32,666	304,698
令和5年	858,840	218,682	26,198	34,129	323,992
令和6年	1,006,064	261,700	27,629	32,807	328,651

資料：総合政策課 (単位：人)

◆会津鉄道 各駅乗降人員

駅名	乗降人員 (上り)			乗降人員 (下り)			乗降合計人員	1日平均人員
	上り乗車	上り降車	上り合計	下り乗車	下り降車	下り合計		
湯野上温泉駅	40,691	9,591	50,282	9,649	33,912	43,561	93,843	258
塔のへつり駅	7,986	1,515	9,501	1,349	9,300	10,649	20,150	56
弥五島駅	4,338	2,492	6,830	2,357	4,135	6,492	13,322	36
会津下郷駅	9,561	4,381	13,942	4,050	9,554	13,604	27,546	75
ふるさと公園駅	7,095	455	7,550	85	7,091	7,176	14,726	40
養鱒公園駅	1,511	2,864	4,375	1,915	1,562	3,477	7,852	22
総数	71,182	21,298	92,480	19,405	65,554	84,959	177,439	487

資料：会津鉄道株式会社 (単位：人)

※令和6年4月1日～令和7年3月31日集計

資料：会津鉄道株式会社

生活環境

◆道路状況

国道・県道：令和5年4月1日現在 町道：令和6年4月1日現在

区分	路線数 (本)	実延長 (m)	舗装		改良	
			舗装延長 (m)	舗装率 (%)	改良延長 (m)	改良率 (%)
国道	4	51,522	46,039	89.4	45,968	89.2
県道	10	56,857	52,753	92.8	32,870	57.8
町道	744	393,220	247,239	62.9	125,002	31.8
合計	758	502,357	346,031	71.0	282,678	48.9

資料：建設課、福島県南会津建設事務所

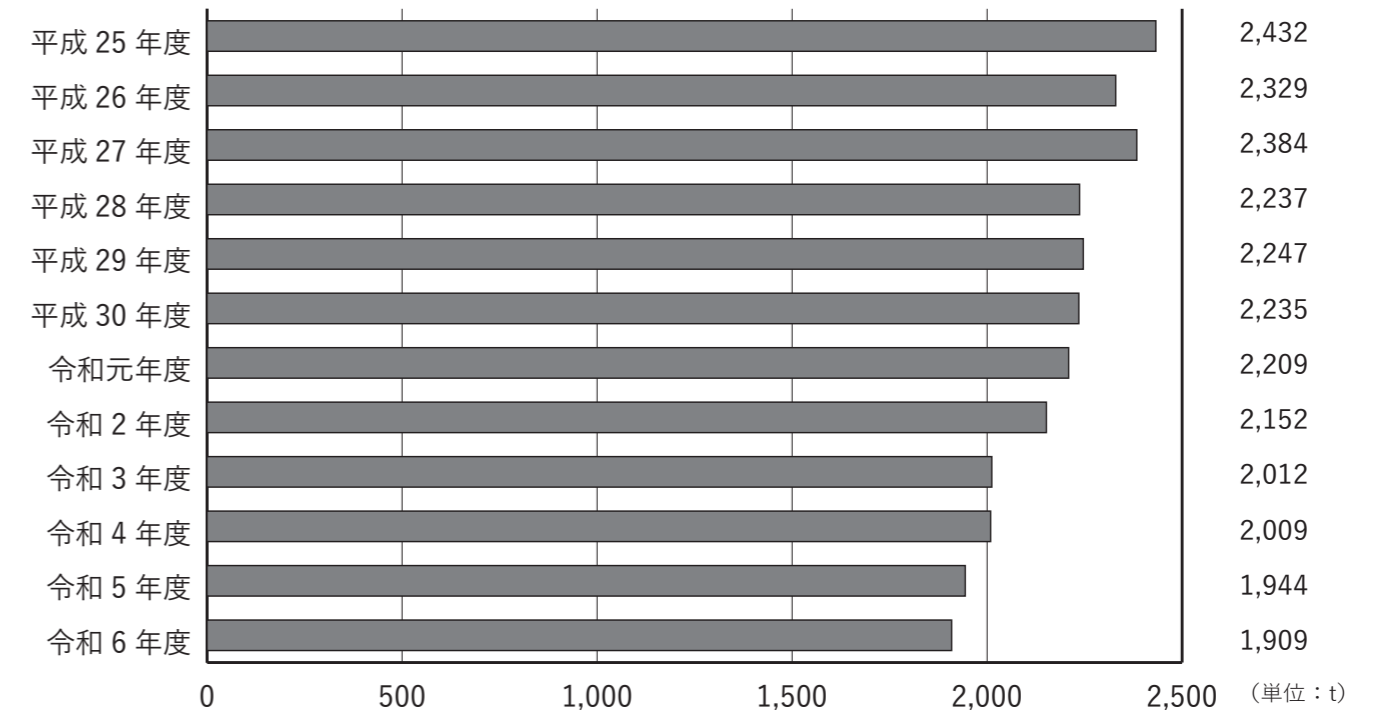
◆簡易水道施設現況

令和7年3月31日現在

区分	施設名	湯野上	大内	中山	水門	小出	統合			合計
							日暮	旭田	栄富	
計画給水人口 (人)		1,000	183	240	1,000	150	4,650			7,223
計画給水量 (㎡)		960	131	37	520	30	1,860			3,538
区域内人口 (人)		566	139	53	771	56	2,788			4,373
現在給水人口 (人)		526	129	49	741	56	2,479			3,980
給水戸数 (戸)		259	50	18	376	24	1,131			1,858
年間有収水量 (㎡)		79,041	22,055	3,708	92,505	4,642	251,730			453,681
							136,889	104,535	10,306	

資料：建設課

◆ごみ総排出量



※一般家庭ごみおよび事業系ごみの東部クリーンセンター搬入状況

資料：町民課

◆文化財指定状況

国指定・選定の文化財・天然記念物					
種別	名称	所在地	指定年月日		
天然記念物	塔のへつり	白岩	S18.8.24		
建造物	観音堂	中妻	S35.6.9		
天然記念物	中山風穴地特殊植物群落	湯野上・弥五島	S39.6.27		
伝統的建造物群	下郷町大内宿	大内	S56.4.18		
史跡	下野街道	大内・中山・栄富・豊成	H14.3.19		
県指定の文化財					
種別	名称	所在地	指定年月日		
工芸品	鉄製釣灯籠	弥五島	S30.2.4		
工芸品	銅製鱧口	小野	S30.12.27		
天然記念物	八幡のケヤキ	中山	H22.5.21		
町指定の文化財					
種別	名称	所在地	指定年月日		
工芸品	木造薬師如来立像	弥五島	S57.4.1		
工芸品	木造千手千眼観世音菩薩立像	弥五島	S57.4.1		
絵画・彫刻	古絵馬	小野	S57.4.1		
工芸品	木造聖観世音菩薩座像	檜原	S57.4.1		
書跡・典籍	木版無量義経	檜原	S57.4.1		
絵画・彫刻	紙本着色胎蔵界金剛界曼荼羅	檜原	S57.4.1		
工芸品	木造聖観世音菩薩立像	中妻	S57.4.1		
工芸品	木造不動明王立像	中妻	S57.4.1		
工芸品	木造毘沙門天立像	中妻	S57.4.1		
工芸品	木造聖観世音菩薩立像	塩生	S58.9.1		
工芸品	木造地藏菩薩立像	大松川	S58.9.1		
工芸品	木造不動明王立像	大松川	S58.9.1		
工芸品	木造不動明王座像	成岡	S58.9.1		
工芸品	木造薬師如来座像	成岡	S58.9.1		
工芸品	木造役小角座像	小池	S58.9.1		
工芸品	御正体(懸仏)	南倉沢	S58.9.1		
建造物	小野観音堂	小野	H5.5.21		
歴史資料	檜原宿古絵図	檜原	H5.5.21		
歴史資料	制札(天和二年)	大松川	H5.5.21		
歴史資料	制札(正徳元年)	音金	H5.5.21		
天然記念物	中山の櫨(八幡櫨)	中山	H5.5.21		
無形民俗文化財	成岡北野神社祭礼「お頭屋渡し」の儀	成岡	H5.7.16		
歴史資料	古絵馬(6件)	中妻	H18.10.31		
無形民俗文化財	大内宿半夏まつり	大内	H25.4.25		
史跡	松川通り 杉ノ沢一里塚	大松川	H27.3.27		
史跡	松川通り 大峠一里塚	音金	H27.3.27		
歴史資料	山犬供養塔	白岩	H30.12.27		
考古資料	小野の板碑	小野	R4.2.24		
国登録有形文化財					
種別	名称	所在地	登録年月日		
建造物	小椋家住宅主屋	戸赤	H12.5.17		
建造物	小椋家住宅土蔵	戸赤	H12.5.17		
緑の文化財					
樹種名	名称	樹齢	樹高	所在地	登録年月日
ケヤキ	円福寺の大ケヤキ	500年	31.0m	檜原	S58.2.17
アズマシャクナゲ	円福寺のシャクナゲ	150年	3.0m	檜原	S58.2.17
カラマツ	五霊神社の大カラマツ	500年	43.0m	芦の原	S58.2.17
スギ	高倉の大スギ	800年	40.0m	大内	S58.2.17
ケヤキ	八幡のケヤキ	950年	36.0m	中山	S58.2.17
オオヤマザクラ	戸赤のオオヤマザクラ群	200年	14.0m	戸赤	H12.3.30
カツラ	不動堂のカツラ	350年	26.0m	大松川	H21.2.3

資料：教育委員会、農林課

◆小中学校の状況

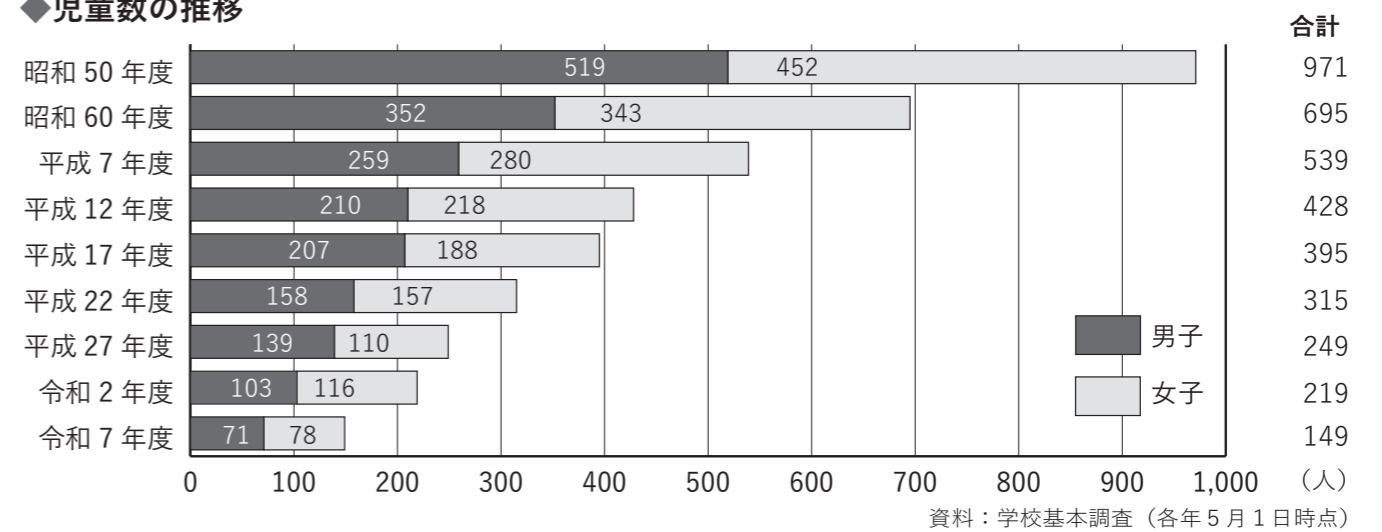
令和7年5月1日現在

	児童・生徒(人)										教員(人)		学級				
	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計	教員数	教員1人あたりの受持者数	学級数(クラス)	1学級あたりの人数(人)
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
旭田小学校	12	10	8	14	12	13	69	11	6.3	7	9.9	7	9.9				
江川小学校	3	6	8	5	6	6	34	9	3.8	4	8.5	4	8.5				
檜原小学校	4	2	5	9	10	16	46	8	5.6	5	9.2	5	9.2				
小学校計	19	18	21	28	28	35	149	28	5.3	16	9.3	16	9.3				
下郷中学校	22	22	49				93	16	5.8	6	15.5	6	15.5				

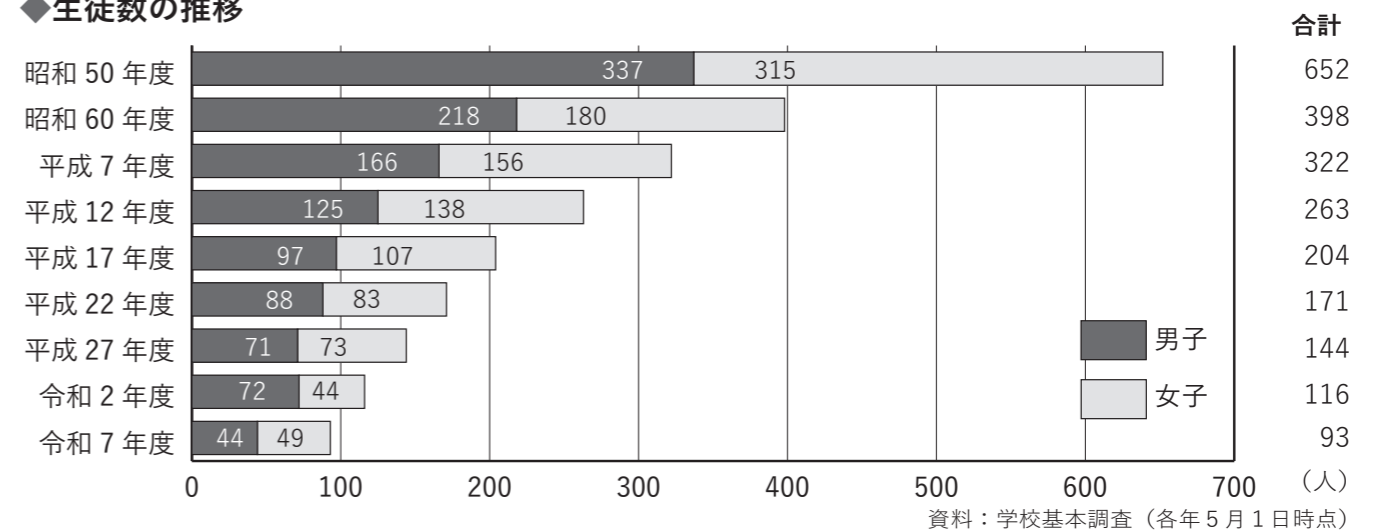
※太枠は複式学級。学級数には特別支援学級を含む

資料：学校基本調査

◆児童数の推移



◆生徒数の推移



町内主要施設

◆町内主要施設一覧(名称、所在地、電話番号)

滞在型市民農園

クラインガルテン下郷	落合字ミノノスケ 1817-1	—
------------	-----------------	---

環境衛生

南会津地方広域市町村圏組合 環境衛生課	落合字下川原 138-1	67-2480
東部クリーンセンター	〃	67-3820
東部衛生センター	落合字上下川原 90	67-3414

福祉施設

下郷町社会福祉協議会	湯野上字杉ノ内乙 551-2	69-5111
下郷町老人福祉センター	〃	〃
デイサービスセンターいきいきランドしも郷	湯野上字杉ノ内乙 548	69-5112
特別養護老人ホーム下郷ホーム	沢田字若林甲 1572	67-2047

警察

南会津警察署榎原駐在所	栄富字落水甲 272	67-2325
南会津警察署湯野上駐在所	湯野上字橋詰乙 486-2	68-2259

消防

南会津地方広域市町村圏組合消防署下郷出張所	中妻字大百刈 93	67-3015
-----------------------	-----------	---------

郵便局

榎原郵便局	豊成字林中 6061-2	67-2160
江川郵便局	湯野上字居平乙 746	68-2240
旭田郵便局	大松川字遠上乙 188	67-2150
弥五島郵便局	弥五島字和田居村 1671-3	67-2140

金融

(株)東邦銀行会津下郷支店「地域の窓口」	豊成字林中 6092-25	67-2131
----------------------	---------------	---------

農協

会津よつば農業協同組合下郷支店	塩生字下夕原 1793	67-2123
-----------------	-------------	---------

会津鉄道(駅)

湯野上温泉駅	湯野上字大島乙 74	68-2533
塔のへつり駅	弥五島字下夕林 5331-3	—
弥五島駅	弥五島字寺下 807	—
会津下郷駅	豊成字下モ 6302	67-2320
ふるさと公園駅	沢田字下沢田甲 943	—
養鱒公園駅	落合字下夕原 810-19	—

その他

下郷町商工会	豊成字下モ 6356	67-3135
下郷町森林組合	中妻字大百刈 1246	67-3310
会津森林管理署湯野上・田島合同森林事務所	弥五島字中原 759-6	69-1542
電源開発(株)下郷発電所	小沼崎字半丈乙 847-1	68-2221

町役場

下郷町役場	塩生字大石 1000	69-1122
下郷町教育委員会	〃	69-1166
江川出張所	湯野上字杉ノ内乙 551-2	69-5111

文化施設

下郷ふれあいセンター	塩生字大石 1000	69-1112
グリーンプラザ田沼文蔵記念館	〃	67-3251

公民館

下郷町公民館	高陸字人数平乙 1122	68-2542
下郷町公民館(事務所)	塩生字大石 1000	67-2211

保育所等

下郷町しもごう保育所	豊成字林中 6110-3	69-1135
地域子育て支援センター	〃	69-1137
下郷町湯野上保育所	湯野上字杉ノ内乙 502-1	68-2315

町立小中学校

下郷町立旭田小学校	塩生字金堀場 1935-1	67-2328
下郷町立江川小学校	湯野上字杉ノ内乙 548	68-2504
下郷町立榎原小学校	豊成字山崎 6407-2	67-4000
下郷町立下郷中学校	中妻字大百刈 5	67-2126/2127

共同調理場

下郷町学校給食共同調理場	中妻字大百刈 5	67-2399
--------------	----------	---------

運動施設

大川ふるさと公園	沢田字下林甲 1911	67-2905
下郷町市民体育館	高陸字人数平乙 1122	68-2542

下郷町観光公社関連施設

下郷町観光公社(事務所)	落合字左走 1808-1	67-2416
養鱒公園いこいの広場	〃	67-2202
下郷町物産館	弥五島字道上 3177	67-4433
大内宿町並み展示館	大内字山本 8	68-2657

観光関連施設

下郷町観光協会事務局(総合政策課商工観光係)	塩生字大石 1000	69-1144
下郷町観光案内所(湯野上温泉駅構内)	湯野上字大島乙 74	68-2533/2920
大内宿観光案内所(大内宿駐車場内)	大内字権現上 372	68-3611
湯野上温泉観光協会	湯野上字大島乙 82-2	68-2818

道の駅

道の駅しもごう	南倉沢字木賊 844-188	67-3802
---------	----------------	---------

下郷町民憲章

昭和 55 年 3 月 10 日制定 (合併 25 周年記念)

- わたくしたちは 大川の溪谷美と いで湯の里にはぐくまれ
那須連峰の雄大な自然をもつ 心豊かな下郷町民です
わたくしたちは 先人のすぐれた文化遺産を受け継ぎ
より誇り高い町づくりをめざします
- わたくしたちは 深い郷土愛に根ざし 日常生活のなかで
これを実践するため この町民憲章を定めます
- 一、自然を愛し
美しい町をつくりましょう
- 一、心と体を鍛え
健康でたくましい町をつくりましょう
- 一、楽しく働き
豊かな町をつくりましょう
- 一、隣人を愛し
思いやりのある 明るい町をつくりましょう
- 一、生涯をとおして学び
文化の町をつくりましょう

町民の歌「飛躍の明日へ」

昭和 55 年 3 月 10 日制定 (合併 25 周年記念)

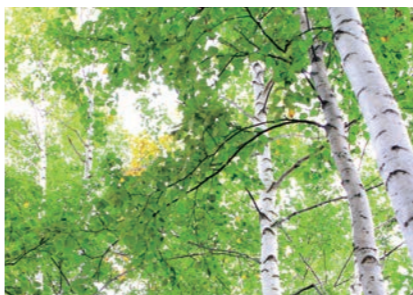
- 一、山あり 二岐 小野岳は
緑に映えて 幸を呼ぶ
光る大川 湯の煙
希望と意気に 燃える町
- 藤波ゆれる 下郷は
鶯の声 さわやかに
飛躍の明日を 目指しつつ
ああ 今我ら 伸びて行く
- 二、里あり 江川 旭田と
檜原の町 手を結び
歴史新に 奮い立ち
理想と平和 創る町
- 白樺続く 下郷は
黄金の稲穂 林檎の実
飛躍の明日を 歌いつつ
ああ 今我ら 栄え行く



町章

下郷町の「しも」の字を組み合わせ図案化したものです。町民の融和と団結を表し、町勢の着実な前進を象徴しています。

※この町章は下郷町合併10周年記念事業の一環で制作され、昭和41年4月16日開催の合併10周年および公民館落成祝賀会から使用されています。



町の木 シラカバ

高原型の気候と澄んだ空気の下郷は、シラカバが多数自生しており、ロマンチックな旅情を誘います。また、その真っ白な木肌と清楚なたたずまいは、町を訪れる人々に清涼な印象を与えてくれます。【昭和 54 年制定】



町の花 フジ

下郷の春、桜が終わってしばらくするとフジの花が咲き乱れ、辺りに香りをふりまきます。町内の至る所に自生し、塔のへつりは「藤見公園」とも言われ、薄紫色の花が岩肌を彩ります。【昭和 54 年制定】



町の鳥 ウグイス

長く寒い冬が終わり、春を迎えるころ、町のそこかしこに響き渡るウグイスの声は、春の訪れを感じさせてくれます。その愛らしい姿と明るいイメージから、町民に長く親しまれています。【昭和 54 年制定】



下郷町勢要覧 2026

発行：令和8年3月 福島県南会津郡下郷町

編集：下郷町役場 総務課

〒969-5345

福島県南会津郡下郷町大字塩生字大石 1000 番地

☎ 0241-69-1122 FAX 0241-69-1134

Mail soumu_03@town.shimogo.fukushima.jp

H P <https://www.town.shimogo.fukushima.jp/>